



日本人の後期中年カップルが
アメリカ現役ゴルフに挑戦したこと
を媒体にアメリカを書いた話

ちよつと遅咲きの N Y 恋物語

女の見方、男の見方が
同時進行、
二人で書いた可笑しな小説

まえがき

たまたま二人とも1975年に渡米し、十七年後の1992年に洋子五十五歳、

ヒロ四十二歳で出会い、二人してゴルフを通しアメリカに挑戦しながら、洋子が恋はいつでも良い物よと、高齢化社会での第二の人生の実話を描き、書体の形式に捕らわれず、ヒロが独り言を入れることで流れに参加しながら、女と男の事の捕らえ方の違いが平行して描写されていきます。

平成二十二年十二月十二

目次

出会い（1992年）

ゴルフ始めたばかりの洋子がグループゴルフ旅行で偶然ヒロに会い、レッスンを受けて良い関係が生まれる

再開そしてヒロ租チン、ホモ疑惑？

婚約の申し込みへと

一年におよぶ洋子の愛情お握りで、ヒロが洋子の凄さを見抜く
＼ ワープロ教師のヒロでホモの租チンから求められたと大変困る

ヒロかタバコか？

洋子がヒロとの縁で願をタバコに賭ける

冬彦さん

ヒロの本質はマザーコンプレックスか？

ゴルフが競技へと傾く前兆

USオープンを二人でみて、洋子がヒロに競技ゴルフができる可能性を予感する

破局？

ヒロ同居の母親が裏工作して結婚阻止に入る
永遠の婚約者としての関係が出来上がる

ペアルツクをOKする

洋子の愛情表現をヒロはそのまま受ける。
改良型洋子オリジナルゴルフギヤが出来てくる

ヒロちゃん洋子ちゃんゴルフチャレンジ：

洋子がヒロをクラブメツド強化ゴルフに自費で連れて行く
競技ゴルフに対しスイングコーチ役を買って出る

クラブメツドのゴルフコース2人貸切の編：

二人して長期の強化訓練の始まり

トンビがさらわれたの編：

トンビがタカに獲物を譲る自然界の掟を見る

ドライビングレンジの編

気合の入ったヒロのバカチカラにストップがかかる

食事の編：

クラブメツドで楽しむ二人満載

アメリカ全州トーナメントへの挑戦の編

洋子がヒロにゴルフ全国大会に挑戦をしかけ、二人で清野氏が経営しているHanah C.C.で強化合宿 \ ヒロ洋子のためにクラブを無くさなくするゴルフ道具を発明

96年1月ドライビングレンジにて：

真冬も二人で強化トレーニング

ヒロちゃんの悩みは洋子ちゃんの悩み！

ヒロのスイングの悪い癖がなおらず洋子が悩む！
ヒロが紅花店長二十七歳と遅くからゴルフ始めた理由

ゴルフトーナメントへのチャレンジ開始

洋子五十八歳でキャデー開始 \
洋子をも相手に勝負根性を鍛える

南国ターコイス、カイコス島の旅

クラブメツドの南国の島でゴルフ強化合宿が熱過ぎと蚊にやられて楽しむゴルフに変わる

いよいよ帰国の日（涙のお別れ）

洋子だけ、グリーンカードを忘れてきたため、島から出られず

一人で残されたバケーション：

楽しい島が涙の島へ急転換。

一枚のスケッチからお月様の真実が？

赤道から見える三日月は、お皿の様に左右対称に見えるのか？

USGA AMATURE PUBLIC LINK全国大会

(ケンタッキーレキシントンへの道)
ヒロがついにNY州代表4名中に食い込み、始めて全国大会へ飛び立つ。\\ 現在PGAで活躍中の今田竜二君と同じ選手としてリモでホテルへ帰る \\ プレーヤー、ヒロ四十七歳、キャデー洋子六十歳の二人はゴルファーの父母と間違われる

いよいよ試合当日

一番ティーでボーッと化したヒロはいきなりOB
日本人応援団現る \\ ミラクルショットも

ベスパージにて

USGA製作“The Spirit of the Game”のベスパージ紹介シーンで偶然二人が選ばれていて、いちゃいちゃ出演

US AMATURE NY州予選 (2000年7月)

ヒロ五十歳で若者たちに食い込む

あの忌まわしい2001年9月11日の記録

洋子とヒロのその日の記録 \\ ヒロの航空管制官経験としての疑惑、ヒロがアメリカの見えざる組織を世に起きた出来事で読み解く/
ヒロが唱えたイラク戦争を無血で収められた可能性。

椎間板ヘルニアで失笑

洋子我慢に我慢の終わりに？

ついにUSシニアオープンにデビュー

ヒロこの時ゴルフで左脳の反応処理ミスがプレーを乱すことに気付く

PGA シニア マンデー予選会に挑戦

ついにプロとしてPGAシニアに挑戦してみる。\\ ヒロが昔憧れのダニーエドワードプロとの練習ラウンド中の会話からグリーンフォークの発明をする

もう1人の洋子ちゃん登場

洋子ちゃん陰に落ちこむ

ペンシルベニアの山で大熊とニラメツコ!

ペンシルベニアの自然とゴルフ

ひとりゴルフの始まり

洋子六十九歳、ついに股関節に障害が

ついに、洋子の股関節と椎間板の症状が進む

それでも、ゴルフする

全身麻酔で不思議体験

洋子、対外離脱体験か？

洋子ちゃんの四人の応援団

洋子が死に水を取った特別の人達

退院後、初めてのドライブとミコちゃん：

亡くなったミコちゃんがスマイルで車に同乗してきた！

自宅まえの路上駐車で

ミコちゃんの洋子への恩返し

女としての原点にめざめる～～～

弱い女の幸せもヒロと二人で

自分と相手の法則時計

洋子オリジナル

終わりに（洋子）

終わりに（ヒロ）

アメリカ資本主義の陥った“バカの壁”の取り除き方を皆さんにもう一つのeBookで提供いたします。

ちよつと遅咲きのNY恋物語

（女と男が書いたアメリカに挑戦の物語）

出会い(1992年)

オリンピックタワーは、元ジョンF.ケネディーの妻ジャクリーンオナシスの二度目の夫、ギリシアの商船王オナシス氏をオーナーとし、マンハッタンの目抜き通り5番街の中央51丁目セントパトリック寺院の横に位置し、その1階を美人オーナーのKEIKOさんがお洒落なゴルフ用品ブティック「アルテツセ」を経営。ゴルフ愛好家にとっては彼女に会えるのも楽しみな一つで、男達はつい足を運ばせるのです。

私は91年秋アルテツセ主催で初心者として初めてゴルフトーナメントへ参加し、

彼女が管理してたニュージャージー州にあるグレートゴージゴルフコースでブービー賞（ビリから2番目）を獲得、革製アルテツセ、又の名をフィフスアベニューゴルフクラブの名前入りヘッドカバー3セットを貰い、そのころからこの店に来るようになっていました。一方、ヒロは既にゴルフ上級者でハンデー6、「NY恋物語」の撮影現場となつた同ビルの大坪不動産で働いており、毎日の様に「アルテツセ」に顔を出し我が家のように慣れひたしんで居ました。

{ヒロの独り言:当時、日本が貿易黒字でアメリカの不動産を買い上げていた時期。有名な方がこのコースを時価の倍で購入し、その後、KEIKOさんに管理を任ると共に、アルテツセ、フィフスアベニューゴルフクラブをオリンピックタワーに設けたのでした。}



{ヒロの独り言: 洋子自宅でのパーティー写真 前列: 左から2番目美人のアルテツセ社長のKEIKOさん、真ん中: 私達のキツカケを作ってくれたKEIKOさんのアシスタント加藤さん 右端: 紅花ロツキーク木氏専任リハビ係りマイクさん 後列右: ゴルフ仲間、TO

KU BEI 86 レストランのオーナー美津子さん: KEIKOさんの赤衣装は洋子が自分用に製作したばかりのレインギアをあれ良いじゃないと試着したところ。ところで、KEIKOさんの友達で、このビル社長をしているガリナス氏、オリンピックタワーの持ち主オナシスの親戚、を紹介してもらい、ゴルフを彼に教えたり、このビルの居住区を私利で仕切っていたコンドオーナー代表のサンデー女史を代表の座からKEIKOさんとタグを組み、降ろしたり、オリンピックタワーでは色々と健闘したこともあります。KEIKOさんは現在「紅花オブ東京」のオーナーで、加藤さんはそこの社長です。}

アルテツセ主催の二度目のトーナメントは友人朝子さんの誘いでの参加。昼はニュージャージー、グレイトベイカントリークラブでゴルフ三昧、夜はアトランティックシティカジノでギャンブルを組みあわせた、二泊三日のゴルフツアーです。92年

5月8日金曜日、仕事半日で切り上げ集合場所のアルテッセにタクシーで乗り付けた
処、
まだ二、三人しか集まつていないようす、、、。この企画はアベックでの参加者
が
多い中で、当時一人身のヒロとしては値段も高く下手の集まりで余り乗り気ではない
の
ですが、オーナーのKEIKOさんとの仕事上で彼女にNJフォースゲートカントリー
クラブ売買の話もあるための参加だつた様です。

定員数50人のチャーターバスに約30名同行なので席に余裕があり、わたし
は
後部座席を朝子ちゃんと二人で陣取り、タバコプカプカ世間話に花を咲かせていま
す。
ところが前列に背の高そうな白髪混じりの紳士が誰も連れ合いがいないらしく、すで
に
居眠りしています。少し斜めから伺うと、頬の皮膚や顔は頭髪に似ず、まだ青年ば
い、
40代の始めと言つた感じです。朝子ちゃんが「あ〜ら驚いた！ヒロさんじゃな
い？」。
子供の日本人学行の父母会での知り合い同士、ペアーで参加してない人は、この男性
と
他に1人、そして我々のみ。ここからまったく期待していなかつた出合いの始まりで
す。

(ヒロの独り言:ここに背の高そうなどありますが、たしかに私は座ると
アメ
リカの地下鉄でも、会議室でも一番背が高く、顔が大きく見えるのですが、
立
つと標準の身長となります。)

ギャンブルに興味ない私ですが、ホテルでアトランテックシティの日本人広
報
係りの説明をグループで受講、まず20ドルをスロットマシーンのコインに替えて立
て
続けにいれハンドルを引く様に教えられたとおりにすると、アッ！と言う間に終了し
て
しまい、がっかりしながら朝子ちゃんと後ろを振り向くとヒロさんが笑つて見ている
で
はないですか.....。女はばかだな〜と言いたげに。

お互いにデートの相手が居る訳でもないので自然と食事の時も側の席になりま
し
た。翌朝、我々の部屋をノックする人が居ます。なんとヒロさんです。断るのも変で
す
し、一緒に朝食を海沿いのテラスで取り、なんだか楽しいツアーの予感です。

この出発の前に私に考えが有り、レキシントン街と3番街の間なあるブルーミ
ン
グデールデパートの1階に美味しそうな、見るからに高級洋菓子のミニケーキを箱詰
手
見上げにしてアルテッセにお願いに行たのが、私の最大のラツキーに繋がたのです。

ゴルフビギナーにとって、上級者の人達とゴルフカートに乗りたくて、自分のことしか頭になく、とにかくゴルフに夢中な時です。この企画者の一人はハンサムなグレートゴージ ゴルフコースのジェネラル マネージャーでまたゴルフ上級者の加藤君で、KEIKOさんも私の持参したケーキに笑顔で答えてくれて、加藤君、話聞いてあげたら！と良い雰囲気でした。

ゴルフカートの組み合わせは当日に判つたのですが、私はヒロさんがハンデー6とは知らず、「あ〜良かったヒロさんと一緒だ!」。ただゴルフ上手な人との希望を満たすだけの単純な話だつたのですが。18ホール、きつと迷惑の掛け通うしだつたでしょうが、まったく記憶はゼロです。バンカーショットはフロリダのゴルフスクールで一週間のコースを二回うけていますが、まったく出来ずに、サンドで砂遊び状態です。



そこで、ヒロさんの特訓はバンカーショットを理論的に説明、クラブフェースをオープンにして砂と一緒にボールを運んで、そしてフェースをクローズしないように砂から抜くんだよと、彼の玉は地上に落ちるとパットと止まる。私にとっては不思議な感じのみ。面白くて面白くて何回もマネしている間に、私の玉も偶然に止まりヒロが「カット出来た」と誉めてくれ、まぐれだつたけれど私は万弁の笑顔。ヒロさんを尊敬しだした一歩の始まりです。

楽しい旅も終わりに近ずき、離れがたい思いから週末の予定を聞くと、ヒロさんは私と同じ世代の人にコースレツスン^①を無料で教えているとの事。これはチャンス!。私のタイプは自分から電話番号を渡す方では無いのですが、名刺も作らない私としては、紙切れに電話番号を書き、バスを降りてから、その教えてる人にお邪魔でなければ仲間に入れて欲しい旨を伝えて別れました。



{ヒロの独り言: 洋子さんは当時ファッションデザイナーと紹介され、タバコをプカプカ吸い顔は日本人よりスパニツシュ系で宝塚の男役の様なのに足は良く見ると短い、目をクレオパトラのようなアイラインを入れ、目にすこしくマがあり死相のある怖い人に見えました。当時私は42歳、洋子さん

は13も年上の55歳で、当時洋子さんは、ずっと

仕送りしてた御両親も無くなり、一人ぼつちで、生き甲斐が消えたころでした。ゴルフを教えてくださいと電話番号いただいたときは、私がコースで手解きしているマイクとの週一練習に参加したら楽しいくらいな気持ちでした。}

再開そしてヒロ租チン、ホモ疑惑？：

そのゴルフをヒロが無料で教えてる男性は針灸師のマイクで私と同年輩、紅花レストランの創始者ロツキー青木氏のボート事故後のリハビリ担当で、優秀な腕の持ち主。ヒロが紅花店長をしていた時の親友で私もヒロゴルフ無料ラウンドレツスンにさそつてくれたのでした。

一匹狼の我々は裕福なメンバーと違い会員制ゴルフではなく、ジプシーの如く市営ゴルフコースの愛好者達です。ゴルフ場に着くまで二人の話は、ゴルフクラブを作る話題に入り30ドルで出来たとか、これは少し高くて40ドルだとか、自家製クラブの話はただ聞くのみ……。ヒロは二度の婚歴が有り、始めの韓国人との間には大人になつたらさぞかしハンサムな青年に成りそうな12歳の子が居ます。次はブラジルの女性ですが、ここ一年半程は彼女も居ないらしいのです。

ゴルフ場迄の車の中では、話の主人公は常に自分がホモであることに、やけに自信のあるマイクで、下ネタの話はつきません。マイクはヒロは租チンだから、租チンだからと、男性は大きい方が一番だとかの話しが毎回のごとく出てくるし、マイクとヒロはもしかしてと思わせる面白おかしい話に笑つて済ませたけど、「あ〜ヒロさんは租チンでホモ、女ににげられたのか！」と思つてました。土、日曜のゴルフ代は一般的には少々高くそれでも当時20ドルから25ドルで、ロングアイランドからNYアプステイト迄のパブリックコースが数多く有るので、私が予約を取ります。30分から1時間半迄の距離でヒロはガソリン代も取らずに私達を連れて行てくれます。

{ヒロの独り言:当時彼女もいないし、一人でゴルフするのも寂しいので、マイクに声を掛けたら、ぶつそうな町角で盗んだゴルフクラブを安く購入し、始めることになりました。しかし、マイクの話から私がいつのまにか租チンでホモになつてたとは驚きです。本当はすべて真逆なのですが。彼は正真正高きホモで黒人男性をこよなく愛し、日本人男性をみな租チンと呼ぶ癖がたな～

と本当に悩んだことだと、後でおもいました。}

いつも昼食のサンドイッチを持ってくるのはヒロの母が持たせていることが判り、そこで私が毎回かかさず、豪華週末弁当をみんなに作り始めました。食パン1切れくらいにご飯を平にし焼き生鮭の身をほぐしたのを一面に伸ばし、その上に平らな同じサイズのご飯をのせ、縦にしてわたしの大きな掌で三角形のおにぎりにするのです。サララツプに海苔と別に巻き、食べても食べてもパンのサインドイッチを食べるのと同じで、毎回、毎回、のり、ご飯、鮭が一度に口の中に入つて来ます。美味しい事、美味しい事、この上なしの“愛情お結び”なのです。具はたまに変わる事も有るけど、日本人として育った我々の食文化は小さい頃よりなれひたしんだ味は良いものです。デザートには片桐日本食糧品店から菓子を買う事もあるけど、夏には水羊羹を作たり、一年を通しての飲み物は夏にはマホービンに氷いりのお茶だつたり紅茶だつたり、冬は寒さの中だからこそ口を開けると湯気がぱーと立ち両手でカツプを大事そうに持ちながら飲む暖かいミルクティーだつたりして、次のホールへ進む私達の活力になつてくれました。

小さい
ニュー
す。
く情の
飢えた

{ヒロの独り言: 洋子さんの手は大きくて、175センチの私とは頭一つのですが、手は私と同じ位の長さです。指は私より長くてスーパー起用、ニューヨークのファッション街でアシスタントデザイナーとしてずっと生きてます。この大きな手で毎回作る愛情弁当の影響で、この人は見かけと反対で、凄く深い良い人とわかりました。これで既に私は洋子釣竿に簡単にかかった、マグロ状態になつてました。}

氷点以下では私は厳しすぎますが、摂氏2, 3度では平気でゴルフ三昧です。ゴルフと言うよりスキー場に行く姿に近いときもあり、太陽が出てるのに降つてくる雪が太陽に乱反射してキラキラ舞い落ち、一つ一つの結晶を見せて美しく、積つた雪はコロコロ転がるゴルフボールにまわり付き雪玉に代わり、雪やコンコンと歌いながら子供にかえり我をわすれたりしました。

より温
名な
ゴルフコ

{ヒロの独り言: 冬季ゴルフでは、陸地はカチカチに凍るので、黒潮で他かい海沿い砂地で塩分の多いブルツクリンにあるゴルフコース設計で有名なロバート トレント ジョーンズ作のリンクスコース、マリーンパークゴルフコースによく出かけました。}

春に成り新芽の出る頃、市営のスプリットロツクコースで、林の中はまだ枯れ葉の溜まり場所で、自分の打った球を林へ探しにマイクが入りましたが出てきません、しかたなくヒロもマイクをさがしに入りましたが、今度は二人ともなかなか出てきません。が、ポケットいっぱいにロストボールを拾った二人は、ゴルファーと言うより子供に帰った姿に、思わず笑顔し返す言葉が出ないのです。スコアメイクより週末に心のケアを、こんなに自然の中で楽しみながら出来るスポーツは心あたりがありません。この3人のメンバーに朝子さん、時には日本レストラン寿司の徳べいの美津子さん、KEIKOさんのお父さんも参加して約一年続いたのです。

{ヒロの独り言: 私には練習ラウンドではゴルフボールはどんな種類でもかまいませんので、ボールが有ると貧乏性で、すぐに拾う癖があります。ひろつたボールが部屋に沢山増えてきて困るので、洋子がイチイチ拾わないように文句をいいますが、自分が玉を見つけると私に拾うように頼むのです。自分はOK、私はNOの意味がいまだに不明です。}



{ヒロの独り言: ヒロゴルフラウンドレッスンの仲間; 美津子さんと私達、マリンパークで。この当時すでに洋子さんは足が悪いのでカートを使用してましたが、私は逆に第二の心臓にあたる足を使い強化するほうが健康にいいのではと思います、歩きを進めました。}

私の仕事はファッションビジネスでハイファッションの中での男女関係はほとんど安心できる世界です。と言うのは、世界的に認めるホモセクシュアルが多いのです。ですからホモの人たちの生活態度はよく知り尽しています。一般的にやさしい人が多いですが、ものすごく個性的で、仲間のマイクも超個性的なホモの一人です。家族の居ない私とマイクは夜中になると一時間、時には2時間近く長電話で、精神世界、男と女、服装の話等で話がきれなのです。彼の誕生日祝いでロブスターレストランに行ったり、

映画を見に行ったり自然の流れでそう成つたのか、気が付いたらヒロをさそつて居なかつたのです。「どうして僕を仲間に入れてくれなかつたの！」と私には焼餅かな〜と思えるヒロさんの会話に少々驚いたのもこの頃だと思います。

私のアパートはクイーンズブリッジからマンハッタンに入った所に有る便利な場所です。一人暮らしの女性にとってはドアより内に男性を入れるのをこぼんでいますが、ヒロがゴルフ出発時間より、30分、いいえ1時間早く来る様に成り、まだ昼食のご飯も炊けてない状態、外で待たせるわけにもいかず、家の中に入れました。お弁当を作りながら、私がファツション街自小説「ニューヨーク、ニュー洋子」を書き始めて居るのでヒロさんに見せた所、ワープロで処理するように進めてくれ、朝子さんに日本からシャープの一流品を買ってもらつたのは良いのですが、まったく機械の弱い私は戸惑うばかり。4月の終わりなのに残雪の残る夜道をクイーンズからスリツプしながら危ない思いをして来てくれ、ヒロの2週間ワープロのレッスンが続き、私はふと気付いたのです。私は13歳も年上なのにヒロは私を女として見ているのです。

婚約の申し込みへと：

ワープロを打ちながら私の背中に何か熱いものを感じて、こまつたな〜の二、三日が続き、わたしに女を求められても、私はあくまでも一生ゴルフ友達で有りたいと願っていたのです。ヒロさんMake loveをする事は簡単な事よ！Make loveをしないで良い友達で居たら一生続くのに！と何度も何度も口にしました...../が、断り切れず5月15日に恋人関係になつてしまいました。不思議です。偶然と言えば私の18年前の日本発の日と同じ日にヒロと結ばれました。

まるで子供をあやす様に、洋子を抱き上げベッドに連れて行きヒロは「洋子の骨を捨て上げたい」と「結婚しようよ！」と。わたしの頬に静かな涙が流れるのをヒロの唇で拭てくれました。そしてヒロは丸18年間、良く一人でこのニューヨークで頑張つたね、と。私は年下のヒロにこんな優しい言葉を掛けて貰えるとは考えても居なかつたので、胸に込みあげてくる思いは、ただ絶句するので、ヒロの目を見つめるだけです。それもつかの間、涙で霞んでヒロの大きな胸に顔を沈めてしまつたのです。それから2日間、一人になり自分でも納得の行かない涙が流れ落ちるのです。ヒロはどちらかと言うと、私の恋人に思つて居たタイプの男性では無かつたのです。

実は私
ロ状態
したら
たこと
を覚え

{ヒロの独り言:洋子さんのこのロマンチックな表現には汗をかきます。
には彼女も長いこと居なくて飢えた状態で洋子釣竿に簡単にかかったマグ
でしたので、そんなに上手く出来たのか記憶にありません。ただ、キスを
タバコの匂いがして、ことに入る直前に一回だけでは嫌いになると言われ
だけ、そのときは、ぼ~としていて何のことか意味不明のまま突進したの
てます。}

ヒロかタバコか？：

私のタバコは三度のメシより好きで、ヒロを好きに成ろうと「禁煙かヒロか」
と願を掛けました。タバコとの付き合いは、私がスタイル画研究所に通つた頃、数人
の友人と銀巴里にシャンソンを聞きに行き、そこで丸山普吾（今の三輪明広）、それは
それは可愛らしく、細くて、この世の男子の子と思えない美貌で、ラルフローレンのブ
ラウスの様なシャツ姿、メケメケ.....の歌をバツクの生演奏の音色はまったく聞こえ
ず、
声の出る限りのボリュームで、私達に聞かせてくれました。人々は休憩時間に成ると
コーヒーを片手にタバコをふかしロマンスの夢をいだいているがの眼差しで話し合つて
る
姿.....。シャンソンのナマ歌に酔いしれジーと一点を見つめて居る人。始めて出合つ
た乙女の心にはチョット私もタバコを....吸つて見ると、むせると言うより、ニコチン
の香がとても素晴らしく、タバコの愛用者に成ってしまったのが20代の春でした。
ヒロに出合つて結婚申し込まれる迄の56歳、36年間のあいだ三度のご飯より好き
な
タバコを一日二箱、ときには三箱目突入だった私一番の愛用品になつていたのです。
タバコとヒロとどつちが好き！！、それ以来禁煙しています。

たいな
を止め
け入れ
ムチに
り静脈
遺症が

{ヒロの独り言:私は学生のころ一時煙草を吸いましたが、煙草銭がもつ
いし、運動すると息切れするのでやめてしまいました。別に洋子にタバコ
よとか言いませんでした。とにかく飢え状態なので、何でもそのままを受
ける予定でした。一度、韓国美人妻にキムチか私を取るかをせまつたら、キ
惨敗しました。ヘビースモカーだった洋子はやはり後に足の血管が硬くな
瘤の摘出や、足の爪が歩くと自然に黒爪になり剥がれるなどの血管系の後
出たように感じます。}

思
この2日間の涙は私の「魂」が今の独身洋子との別れとを惜しんでくれた様に

います。ヒロは「ヒロと洋子は善も悪も全てを含有する魂の結び付き」、現時点で細かい事にこだわれば、又惚れた別れたと色々起きるけど、魂の次元での結び付きは、善も悪も、時間をも越えた、すべてを含む原点での結び付きだ」と言うのです。洋子にはまだ理解出来ないけど、ヒロと居ると年齢差も忘れ、甘えられるし、このニューヨークの街中で、いいえ宇宙の中にでもヒロしか見えません。ヒロに付いて行こうと思ったのです。

と感じ
いつも
も共有
りでい

{ヒロの独り言:私はこの時、洋子さんとは魂レベルでの繋がりで有ろうとしまして、私は今まで態度がでかいくせに、稼ぎが少ないのが主な原因で嫁に逃げられてましたが、このレベルでの結びつきが出来る洋子と感じました。全てを含有してるの原点での付き合いなので、ぶらずに、楽しさも苦しさできそうで、お互いが成長できそうで、自分が彼女の最後の男となるつもりでした。}

冬彦さん：

91年のフジテレビ放映流行語になつた「冬彦さん」。野際陽子さんの名演技は覚えて居るひとが多いと思います。ヒロは二度の結婚と子供とお姑さん付きでは誰も結婚してくれないと考えて居たようです。お母様はヒロが生まれて一年足らずに未亡人になり和裁を教えながら一人でヒロを育てあげたのち、韓国人妻に逃げられたヒロの要請で10年まえよりアメリカに来て、二歳半になるジョージの母代わりをしながら日系人会で習字の先生をしてました。ヒロに言わせると辞書で「真面目」と言う字を引くとヒロのお母様が出てくるくらい賢母な人です。ヒロ自身が「僕は冬彦さんだよ」と認めている母と子です。今現在、洋子と一緒に住むのは厳しい仲だと言います。洋子も一人暮らしが長いので我が儘に過ごして来て居るので無理だと思うけど、先のことはゆつくり考える事にして婚約に踏み切りました。

で育て
で、一浪
毎日大
かるの

{ヒロの独り言:私は父が交通事故で一歳になる前に亡くなり、母親1人られ、地元では悪餓鬼で、勉強は苦手の方でしたが、まじめな性質なので、無理して九州受験校で有名な地元の久留米大学附設高等学校に入り、学受験用の勉強ばかりしていたころは、母親を通して女性の思考回路は分かるの

頃で、
したの
たまじ
立医学
したの
感しました。
られ空中で
は出口
しなが
り、3日
ま入隊
ました
えてる
えてい
もらい
自動小
弱時代
で
で勉強
でアメ
くしか
きくな

ですが、大人の男たちのことは分からない環境で、ちょうど男になるお年
意味不明の性欲が強くなつて来てる時期で、苦手な勉強を毎日頑張てま
で、精神的に男になる人間形成が未発達で体だけ大きくなつた、大きいお
やくしで蛙に脱皮できない苦しさがありました。卒業後、母親の希望で国
部を狙い一年浪人をしましたが大学にはいかず、体力には自信がありま
で、東シナ海トロール船の船員となり一航海、大自然の大きさを体
感しました。が、台湾近くで台風に合い、相棒の船のエンジンが大波で持ち上げ
られ空中で何回も空転し焼けてしまい、ロープで牽引し寄港したとき、船長からお前
は出口無しの海より、陸で活躍しろと進めてくれましたし、私もそうしました。
そこで、今度は東京に出て池袋のお菓子や但馬やで住み込みアルバイトを
しながら劇団ひまわりに所属してましたが、アルバイトをやめ、お金もなくな
り、3日もご飯も食べずにいて、自衛隊勧誘所で缶詰め等をいただいて、そのま
ま入隊しましたし、基礎訓練終了後、立川にしばらくいて、後、航空機管制塔員となり
ましたが、家を出て、この過程を過ぎてやつと男に変身したと思います。
いま若い人の間で「おゆとり様」と称し、大きなおたまじゃくしの男が増
えようですが、わたしも経験上、彼らの気持ちがわかります。が、自分を支
えた、当たり前なのが突然無くなる経験をすることで、もう一段成長して
たいと思います。私のように裸同然で入隊し、英語も勉強、免許も取得、
銃で戦闘訓練体験等も給料をもらいながらしました。いまの平和ボケ、脆
だからこそ、私のような真逆の経験が重要だとおもいます。当時の退役時
約100万円の貯金もできてましたし、立川飛行場勤務のとき、航空管制
した得意の英語で米軍と仲良くなり、アメリカに希望が見えて、そのお金
でアメリカに学生留学し、そのままアメリカに住んでます。ついに、おたまじゃ
くしから蛙に脱皮もしましたし、受験校とちがい、真逆の団体行動で視野も大
きくなり、今では自衛隊に感謝です。}

新婚旅行じゃなく、家族旅行で、ニューヨークの北、約3時間のところにあ
る、ヒロの友人、清野さんが社長をしているハナカントリークラブの一部屋で一緒に泊まり
ゴルフを楽しみました。ヒロのたつた1人の息子、ジョージはダーデューではゴルフ
が

上手すぎるので、洋子と言うライバル出現で喜こんだようです。ヒロは2度の離婚で家も貯金も有りませんが、無理して洋子にダイアの指輪をプレゼントしてくれました。ヒロのお母様は大変にほがらかでユーモアも持ち合わせており、ジェスチャーを交えながら、婚約指輪に縛られず嫌に成つたらポイと指輪を捨てれば良いのよ！と指輪をはずして遠くの方に投げる仕草をするのです。そしてまた、洋子さんは良妻賢母に成らない
 てくださいね！良妻賢母は男を駄目にするのでヒロにはお金を使わせて下さい。ヒロのお尻を叩いてくださいと言うのです。さすが、立派なお母様の言葉です。



{ヒロの独り言: この写真は DAILY SUN 2009 年 11月17日版: 右側は私の母で習字の先生、総領事の賞状書を引き受けていて、ヤンキーズ松井秀樹さんがワールドシリーズ優勝でのMVP活躍により日本

国
 総領事から「在外公館長表彰」を貰う際、この表彰状も母が書き80歳の記念ともなると思い、記念写真を撮りました。}

ある日、ヒロはアルテツセのKEIKOさんの会社からワンピースをプレゼントしてくれました。私の仕事上ほとんど自分の物は自分の気に入るように仕立てますし、ワンピースは常にパターンを製図してますが、わたしに着るようにと買い物をしてくれたのは、生まれて始めてのことなので驚愕です。ヒロ好みの女性に変身する幸せを感じずにはられません。後にKKEIKOさんは、ゴルフ場経営してた時、何もいいことは無かつたけれど、あなたたちカップルが出来あがったのが私一番の誇りよと言ってくれています。

{ヒロの独り言: はじめてキャツキルのHANAH C. に家族で出かけたときの熱々写真。}



ゴルフが競技へと傾く前兆：

1993年、6月中旬、
ゴルフのUSオープンがニュー
ジャージーのバルタスロ

ールゴルフクラブで開かれ、二人で初めて見にでかけました。真夏日を思わせる程に暑
い日で、水がわりにビールを何杯も飲みながら、手造りの寿司弁当を食べデザートは後
でと言う事でプロゴルファーを側で見ながら、コースをぐるぐる廻り、ペインスチュ
ワ
ート、ジョンデーリー、アーニーエリス、日本からジャンボ尾崎、倉本等々がいて、
ジャステン レオナルドがまだアマチュアにもかかわらず、トム カイト、ニック
ファルドーを押さえてオーナーをずっとキープしてたり、レイモンド フロイドは皆
ん
な一目置いて居るような威圧感が有り、テレビで見るより面白く、セベ バレステロ
ス
がドライバーをトップして私より飛ばない位チョロしたり、ジョン デーリーが18
番
パー5を2オンしたり、ポール エージンガーはとても背が高く、やはり私好みのハ
ン
サムとかいろいろ.....。有名でない選手にはギャラリーはおらず、二人だけ見て
たら選手にお辞儀されたり、もってきたデザートを食べようと大福を出したらあまり
の
暑さでカビが生えてたり、予期しないことばかり二人共、笑いながらの楽しい一日で
し
た。リー、ジャンセンがこの時優勝をしました。このプロのトーナメントを始めて見
た
とき、ヒロちゃんも、訓練すれば可能性があるのではとなんとなく感じました。

破局？：

紅白歌合戦をわたしのアパートで見ようと、お正月に泊まり込みでヒロの家族
と
一緒に過ごしたり、私なりに一生懸命仲良くしてたのですが、尽す感じに成つて来た
の
でこのまま続くのかな～の心の負担はお母様も同じ負担を感じていたらしく、お母様
か
らラブレターを出したからと電話を貰いました。

貴女が結婚を望むならから始まり、部屋は2つとかエトセトラ………………。私に打ちでの小槌があるわけでもなく、結婚は懲り懲りと思つて居たのでヒロさんをお返ししますと指輪と共に破局への道へ急転換したのが一年過ぎたころです。

り操作
ような
さんに
結婚す
ないフ
さん経
姿で
で私の

{ヒロの独り言:私には落雷が落ちたような突然の出来事、母親が間に入りしたとは露知らず。なんで洋子が急変したのか。ここで大事な洋子をこのかたちで無くすと冬彦さんになる。このとき、きちんと母は母であり洋子はなれないから、自分は洋子さんを取ると宣言したと思います。がしかしると姑と嫁と言う責任がでるからしないと洋子に断られて、義務に縛られないフアンセで、通い婚のような形を取ることになりました。結婚式をKeiko 営のグレートゴージゴルフコースで仲間とタキシードとウエディングガウンゴルフする夢が消えました。この時、用意したタキシードは、ゴルフ親友歯医者ドクター アズネスの娘さんの結婚式で初めて着用しました。}

3日ほどして、ヒロから話しが有り、自分で決めて洋子の元に帰て来たのだから、これで行くと一週間のスケジュールが、月曜朝から金曜夜までクイーンズにある母子の自宅で、金曜夜から月曜早朝5時までマンハツタンの洋子宅、お互いの家族での干渉無し、ノータッチでヒロは二重生活を始めました。

私は末娘なのに人に甘えるチャンスがそれまでなかったのですが、「ちゃん」つけて呼び合うようになり、それも声の出場所が解らないくらいの甘い声で「ヒロちゃん！」ヒロも「洋子ちゃん！」で何も隠さない丸裸の付き合いが始まり、肩の荷が下りた様な生活が始まりました。

とをす
しまし
ら、
り、はけ
しまし
飢えも
でも
うで、

{ヒロの独り言:長い付き合いになるので、お互いに無理せず、好きなことをする、無理に尽くすことは止めて、やりたいからやるの原則で動くことにしました。文字どおり、わたしは下着もはかず裸で部屋をウロウロし始めましたら、洋子も下着をつけずにウロウロです、これは手術でパンツが傷口にあたないだけのことだつたそうですが。この時、さすがの私もこれには興奮した。人生今まで、裸の女を見たらするものと思つてますから、今までの手伝い、攻まくりです。しばらくしたら、ついになれましたが。私は何開放するタイプで、洋子宅での、裸ウロウロは原子人に回帰したように、心底開放感があります。}

ペアルツクをO.K.する

女性はペアルツクと一緒に過ごしてくれるのが夢だと思っていた若い頃って有るのですが、男性は「そんなものイヤダー！」と思う人が多いようです。が、ヒロちゃん
は簡単に「いいよ」です。そこで、ゴルフウェアの準備は全部私の担当、服装計画は
楽しみながら作りだしたのです。

スポーツウェアを新しく作るのに素材入手は難しく男性用の方が良い製品が多
く、大き目の男物シャツを二つ買い、私のシャツはそこから直すことにしました。
ヒロちゃんはXLそのままですが、私のは衿の部分だけをのこし、残りは小さくしま
す。
ゴルフパンツはヒロにとって洋子デザイナー、かつ縫い子のオーダーメイド仕立て、
生まれて始めて、しかも履きやすく、後姿の腰線が真直ぐに下がった折だし線で、
なかなかのスマートさなのでご機嫌です。

裁に関
になっ
えなの
たのか
ないの

{ヒロの独り言: この洋子仕立てパンツ、いや～驚きました。なかなか洋
してはプライドが高く頼んでも作ってくれませんでした。ようやくその気
てもらえました。私のケツは大きめで、足は短いし、後姿の腰の線とか見
で解らないのですが、特にアメリカ人ゴルファー達から何処でパンツ買っ
たのか
の質問攻めにあいました。体にフィットしてて何週間履いても容が壊れ
で、他のパンツはもう履けなくなりました。}

風防止用のウインドジャケットはヒロが軍事用パラシュートの生地をつかい、
裏無しで作つたらと言い出し、ヒロがインターネットで中古のパラシュート半分を購
入
したのです。色は国防色で透けて見える薄地のポリエステル系の布です。女性用には
下の服が透けて見える作りはありますが、男性用ではなかなかセクシーな感じと評判
になりました。ヒロの会社の社長はゴルフ好きで、このウインドブレーカーを見て褒め
て
くれました。透けるほど薄地を上手に縫っているステッチミシンを見て既製品かと思っ
た
そうです。

私が自
のを
も携帯

{ヒロの独り言: このパラシュート生地ウインドブレーカーのアイデアは
衛隊にいたとき、マフラーかわりに落下傘の生地を巻くと、すごく温かい
経験してました。またゴルフ場の変わりやすい天気に対応するため、いつ

当に寒
だそう
思いま

するのに軽くて場所をとらず、しかも外に着ても温かく便利なのです。本
いときは毛糸の下に着て温かい空気を溜め込みます。生地を縫うのが大変
ですが、これは仲間からいつも欲しがられています。この製品は売れると
す。}

洋裁学行の娘に生まれ日本アパレル業界のデザイナーだった私がアメリカに來
て、英語もできず永住権取得まで、ジョジョ、サント アンジェロのハウスでアシスタン
トテクニカル デザイナーに成るまでの一年間縫い子をしていた経験も役立っているの
でしよう。



{YOKOの独り言:ジョ
ージオ
に気に入られて、永住権の
スポン
サーをしてきて彼の私服
の担当
をしながら、許可が下りる
ま
でスタンドカラーの流行て
ない時
代に洒落たシャツを沢山作
てあげ
ました。}



今有るゴルフ用の市販レイ
ン
ギヤはみんな裏打ちして
あるので、夏は暑くて大変
と
のことで、一枚仕立てで
長袖が半袖にも成り、軽く
て、
通風性のあるのが欲し
いと言出し、私が作る事
に
なりましたが、これも生地
が見つかりません。ゴーテ
ツ
クス系の布は直接に繊維
工場から縫製工場に流れる

た
め、市場には出てきません。
私が仕事をしているファツシ
ョン街の近くの生地屋街で
ようやく見つけました。表は
平織りのナイロン布の様
な生地で、裏側は全部白のゴム生地

ベースのビニールがぺつたり張り付いています。色の組み合わせを考慮して、デザイン画製作を始め、オーバーパンツを最初に作りましたが、ヒロが水の弾き具合をテストしてみると、ナイロン布の表側は全部水を吸い取り、裏側の白いゴムベースのビニールで水を防止、また白地を表にした方が防水効果が高いことに気が付きました。ゴータックスとして市販しているレインギアは全部裏打ちしてる意味がこの時、始めて解りました。そこで私達は裏側の白い面を表に出して、洋子オリジナル、ゴータックス一枚仕立て、夏用で軽く、通風性のあるレインギアが出来上がりました。オーバーパンツも又白地を出して作りなおし、機能重視で帽子から全身白づくめとなりました。

ンジェ
ギアを
ゴータ
ックスか？}

{ヒロの独り言: 2010年2月にリビエラ カントリークラブでロスア
ルス オープンがありましたが、石川遼選手も上から下まで白地のレイン
着てました。これはひょつとしたら、洋子オリジナルと同様の一枚仕立て
ックスか？}

ゴルフボールに草汁や土がつくので、私の起用さを頼みに、内側がタオル生地
で
外がビニール製の本格的な携帯用ボール拭きも作て欲しいと言い出しました。私は面
倒
臭いので私用にはお尻のポケットに使い捨てのサンドイッチ用プラスチックバツクに
塗
れた紙を入れてボールを綺麗に拭いていましたが、喜ぶヒロちゃんを見たくて作つて
仕
舞いました。



{ヒロの独り言: 携帯用ボール拭きは市販の物を持つてま
つてま
したが、ポケットから手を抜く時、まちがつて落
ちてし
まい不便してました。で、洋子さんなら何でも出
来るか
ら、まともオネダリをしてみても驚きました。なん
と市販
の物よりゼ～ンゼ～ン良いではないですか！感激
しまし
た。すぐにゴルフ仲間に自慢げに見せて周りました。}

ヒロちゃん洋子ちゃんゴルフチャレンジ：

私はクラブメツドのスイス スキーを楽しんだり、メキシコでテニスをした
り、
53歳の時にはフロリダにあるのゴルフ アカデミーにいつたり7回ほどバケーショ
ン
ツアーに行ってます。94年の春にヒロも一緒にフロリダのクラブメツドに一週間の
ゴルフ旅にでかけました。ケネディ空港からウエスト パームビーチで降りタクシー
で
約一時間のところに、ゴルフ専用クラブメツド、サンドパイパー ビレッジが有ります。
12月の寒いニューヨークから、フロリダは真夏日の太陽のようで、両側のヤシの木
は、
ここは南国だよと迎えてくれます。 ヒロちゃんはアメリカでのこのようなバケー
シ
ョンは始めてなので、ソワ、ソワ、ウキ、ウキ、でヒロのこんな素晴らしい笑顔は始め
て見ます。ビレッジの門に入ると、いきなりパー3だけの池を挟んだ9ホールがあ
り、
アリゲーターが道をのそのそ横断してます。人と動物自然の中で共存してる姿を最初
に
見せてくれました。私達の部屋は広い屋敷内の二階建てのホテルをいくつもとより越
し
た奥の奥、ゴルフ場に近い場所でした。日が落ちるのに、まだ間があるので、ダイナ
ー
の前にヒロは早速ゴルフの練習に行きたいと言い出すのを止めて、まず敷地内の散歩
に
出る事にしました。食堂の場所を調べると三箇所も有り、300名は入れる家族用ダイ
イ
ニングルームや、こじんまりしたカブプル用レストラン風とあり楽しめそうです。
ゴルフアカデミーは特別料金が掛かりますが、今回はゴルフバツケージに成つてるの
で、
一日二回午前と午後一時間自由にレンジで草のうえから打ちつばなしの練習ができま
す。
ゴルフコースも2箇所あるので、ヒロさんは、二箇所のコース廻り、レンジでの打ち
ば
なし、三度の食事と一日のスケジュールは大忙しです。

{ヒロの独り言： フロリダのクラブメツド
、サンドパイパーにてヒロの2nd ショット。
この当時、洋子さんの製作ゴルフパンツはまだ有
りませんでした。}

ヒロは朝の暗いうちから部屋を飛び出
し、プロショップ前のパターグリーンやバン
カーで練習を終える間に、私は大きな鏡の前
で、一日中の日焼け止め対策、顔はもちろん、
日の当たる所全ての手入れに夢中です。
「ヒロちゃん、準備できたよ〜！と人気のな
いゴルフ場に私の大きな叫び掛けはごだまし、
ヒロは全身で幸せいつぱい、喜びいつぱいの
仕草で高く手を振り、今日一日の二人の世界
は出来上がり……。朝食のダイニングルー



ムでは焼きたてのパンの香り、それもそのは、クラブメツドの本拠地はフランスですから、フランスパン、クロワッサンも山と積まれています。朝食定番のオムレツはその人好みの具で目の前で焼いてくれるし、女性にとっては、この上ない喜びです。デザートはミニケーキも2つ、3つと頂き、ブラツクコーヒー美味でようやく終わりにして、手を繋ぎながら、ゴルフ場へ移動。ハネムーンはきつとこうやって過ごすのかな〜等とヒロちゃんに寄り掛かりながら歩くのです。ゴルフショップの係りは7時半ごろようやく見え、一番のりて出発です。

{ヒロの独り言： 洋子さんは当時税金で倒産してしまった日本にいる両親の

り、
直後に
部バケ
し、
洋子の

生活費をずっと負担してましたが、私と出会った時、すでに父親が亡くなり、一人暮らしとなつた母親が洋子とパラダイスアイランドへのバケーションNYの病院でなくなられていたたので、もう生き甲斐をなくして、友達の進めでゴルフを始めた矢先でした。で、その後は送金用のお金をバケーションにつき込んでいたのです。今回は洋子が費用全部出すと言いますし、私は二人で5千ドルも出せないののでいやで、あまり気がすすみませんが、是非ヒロに経験させたいとの気迫に負けての旅行でした。}

場
所が大半あり、高い山は一つもありません。ゴルフコースはリンクス状で平地状のうねりだけで、遠くまで見える青空とグリーンの緑のコントラストの素晴らしさが味合えます。頭上は晴天で静かなのに、所どころ雲の下に雨の柱が見えます。「スコールがくるぞ〜」とゴルファーが非難しながら警告してくれました。それから、約10分後くらいに、急に私達の方へ雨雲の柱が来て、あつ〜と言うまに、凄雨、スコールです。通り過ぎるのも早くカート道路の真ん中を境に半分濡らして去っていきました。まさにすべてが南国です。

鷺

フロリダ半島は昔の地球の面影を多く残してますから、湿地帯で人の入らない

私の打球は右に左にカーブし玉を捜しに茂みの側に行くと池が有り、白鷺や黒

がいてボールは水にポチャンのようですが、池の淵を見るとアリゲーターが草むらのなかにジツトしてます。飛びさがりながら、「ヒロチャン！」と叫び、カートへ逆戻り、スケールの大きい自然の中でのゴルフは自分も生まれた時の純粋な世界に戻してくれる気分です。



少々雨模様で風の強い日に
13番ホールのパー3で傘をひろげたまま、パターをしていたら、突風であれよあれよと傘が舞い上がり見えなくなるところまで飛びました。この傘はイギリスのセントアンドリュースの赤の格子柄で

骨組みは円形状に強い曲線仕立てでオチョコにならない高級傘ですが、あまりの速さと飛ぶ距離がすごいので、直ぐにあきらめました。

が、ヒロは諦めていませんでした。

ヒロが「洋子カートを降りて！」、と言うが早いか、ダツ兔の如く13, 12, 11ホールを走りぬけ18番付近のくぼ地に落ちた傘を回収してもどつて来たのです。それ

以来この傘は、いまだに私の所にあります。

{ヒロの独り言：ほんとうにあんなに飛ぶ傘は見たことがありませんし、私達
の身の危険も感じるほどの突風でしたので。洋子さんは、私がとりに行く
と言う
と、やめて～！と悲鳴声でしたし、非常識な行動に見えたかも。しかし私
は傘の
気持ちになり、今何処を飛んでるか、みえなくなつてもずっと想像してま
した。
そしてちょうど池のない方向なので回収可能と予測しての行動でした。ま
た、
洋子にカートから、降りてもらった突早の判断は、私が危険な運転をいまか
らする
ので、洋子同乗では危険との判断からでした。}

クラブメツドのゴルフコース2人貸切の編：

朝から雨、コースもクローズ、全ゴルファーはもうその日は諦めて帰りましたが、

わたしたち2人だけは、空をにらみ気まぐれな南国気象のチャンスをまちました。そして、あんのじょう日が射てきてほんのチョツトの間コースオープンとなりカートが出たのは私たち2人だけ。2番ホールにさしかかったとき、また物凄いスコールがきました。サイレンが鳴りコース再クローズです。近くのゴルファー専用非難小屋でコースが徐々に浸水していくのを眺めてたら、ジープで係りがレスキューにきてくれましたが、ヒロは、もう少し休んだら、自分で帰ると約束してジープを帰しましたが、雨がやみ次第、またゴルフを始めました。少々の雨でも中止しない人ですから、次へ次へと進むのですが、又強いスコールがきて、次の避難所に居たところをレスキューにみつきり、今度は帰れと命令されました。プロショツプに戻ると、「きょうのプレーは二人だけだよ。まさに、貴方がたはダイハードゴルファーだ！！」と逆に關心されました。今日このコース貸切しちゃったねと二人はにんまりしました。この一週間、ヒロは雨の日以外はプロショツプの前の練習グリーンに暗いうちからパターの練習しながらプロショツプが開くのを待ち、日が沈んでプロショツプがクローズしても一人残り練習してました。いままで、こんな人見たことない、もしかして此処のグリーンで寝てるのとかからかわれてました。

トンビ が さらわれたの編：

フロリダは野鳥と動物達の宝庫です。そこに我々人間が住まわせてもらい、遊ばせてもらって居ると感じずにはられません。以前、千葉県でフラミンゴを飼育している群集を見た記憶では浅い池に片足立ちのピンク色鳥集団の綺麗な印象は何か絵画をみてるような静寂の世界しか感じなかつたのですが、ここは頭上高く、羽をいつぱい広げ野生化したフラミンゴが音と共に空高く舞い上がり、優雅で美しく言葉に表すのは困難です。また、ここは白、ピンク系、グレー色の朱鷺のような鳥が沢山コース上にいます。日本の佐渡で飼育してる天然記念物の朱鷺のことを思うと、ここはほんとに楽園だな～と思いました。ところが、自然の掟の厳しさも目撃です。サンドパイパー4番ホールティーの右側にある池にトンビが急降下し70センチはあろうか、鯉の様な魚を足でつかみ水面から飛びたちました。そして近くの芝生の上で食べ始めましたが、やたらそわそわ辺りを警戒してると思うと、松の木の枝のあいだからワシが直進してくるや、トンビが戦わずして、すぐに魚を放棄して非難しました。私の目の前でありありとナショナルジョオグラフィック現象を目撃、なぜかものすごく興奮して、そのホールのボールが打てませんでした。

0センチ
ズはトン
ランキン

{ヒロの独り言： 私の観察では、魚のサイズは約40センチくらいで7
センチもあればトンビは重みで飛びあがれません。またワシではなく、サイ
ビより小さいけど獰猛そうなタカで、サイズに関わらず猛禽類にも自然
グがあることを私も初めてこの時知りました。}

ドライビングレンジの編；

打ちっぱなし午前と午後の二回、一時間ずつドライビングレンジで練習してい
ると、クラブメツドのインストラクター達が側に来てアドバイスしてくれます。寒い
カナダのプロ達が多く、約20名ほど居ます。私が以前このアカデミーにはいつた時
は常に12名の生徒に4、5人の先生が居ました。アメリカ国内でここだけをゴルフ専
用ビレッジにあててあり、冬のあいだプロ達が三食宿泊付きでインストラクターと自分
の練習も兼ねてここにきているのです。レンジの反対側に約350ヤード先にグリーン
のテントがありゴルフアカデミーの生徒が練習してます。距離があるので、反対側から
打ち込んでくるひとの予測はあまりなかつたとおもいますが、今回はヒロが追い風を利用
して近くまでドライバーを飛ばしはじめました。反対側の生徒たちも手を休めてこ
ちらを見てます。残念ながら、この日はヒロのドライバーは中止にされました。女性
のプロがヒロちゃんに興味あるらしく何かとアドバイスしてます。彼女もカナダのプロで子
供と御主人ともども来てました。彼女だけが働き、二人ぶんの費用は全部無料で冬の間
親子水入らずで春にはカナダに戻ると言てました。

一週間のうちスクランブルトーナメントを此処のプロと一般客でチームを作り
や
るのですが、このカナダのプロとチームを組み参加しました。次の日、チーフイン
ストラクターがヒロと勝負というので、ヒロにも気合がはいりました。スクラッチ勝負で
す。
二三ホール終わった時点で、ヒロはプロじゃないかと疑われはじめました。ヒロは
子供のころ福岡県久留米市の中学生剣道大会で何度も個人優勝するほどの勝負士です
から、
そうかんたんに負かせません。決局全てスクエアで勝ち負け無しで終えました。
(右端はカナダのプロでマイクウエア
に似てます。冬ここでゴルファーの
お相手をして家族ごと冬を過ごして
るそうです。)



食事の編：

昼食と夕食にダイニングルームに行くのが大変です。昼食は普通ゴルフ中なので抜いて夕食で補給する習慣ですが、何しろ食事がおいしいの

で、食いしん坊のヒロは目移りする昼のパフェスタイルは食べなきゃ損、ほとんど全部に手をだします。最後に

ソフトクリームを手にして又、ゴルフコースに帰ってきます。

夕食は少々オメカシをしてMr.とMs.のお澄ましに変身ですが、食欲で素性がばればれです。色々なステーキはもちろん、クラブメツドはフランス系ですから、アリゲーター肉、蛙の足、カタツムリ等まであり、デザートも何種類もあり絶対に全

てサンプリングするのは無理なほどフランスシェフが腕を振ります。わたしはアリゲ

ーターはNOですがヒロは鶏肉と同じと言いました。



{ヒロの独り言： 幼少のころ、婆ちゃんからよく「食べ残しをすると、神様から罰があたり、手の平がおでこについで離れなくなりますよ」といわれ、そのことは信じてましたので、出されたものはちゃんと食べて食べ残しを出さない躰がみについてますから、さあ大変です。流石の私も出されたも

のをサンプリングするだけでも不可能なくらい種類が毎回、毎回出ます。が、しかし、すべて少しずつ取つても、山盛りの皿となり、それを残さず最初は毎回完食してましたが、最後のほうはもう死にそうになり、天国の婆ちゃんの許しを請い、好きなものだけの完食に切り替えました。}

夜はシアターでショーが毎晩あり、プロの演出家の下、ゴルフインスト



ラクターも含め働いている人も掛け持ちで出演、時にはゲストもステージにひっぱりだされます。とにかく楽しくプロ顔負けのミュージカルショーを見せてくれます。一度初めたバケーションは毎年一年に一度は冬でも常夏のフロリダに出掛けました。二度目の費用は前回

十分満足したヒロもちでのクラブメツドでした。クラブメツド専用の2つのコースに今回は飽きて、隣に有るジャックニコラス設計のバラントレゴルフクラブにも挑戦しました。ここは一段と格式の有るコースで男性のティーはブラック、ゴールド、ブルー、ホワイト、の4箇所、女性はホワイト、レッドの2箇所もあり、テレビに放映される綺麗なトーナメントコースと同じです。平日ですいてるらしくクラブメツドよりの紹介で簡単に特別料金で回れました。そしたら、そこに顔見知りの女性2人がいるのです。1人はクラブメツドのインストラクターで、もう1人は此処で働きながらLPGAに挑戦中の女子プロで、一緒に廻ることになりました。ヒロはブラック、彼女達はゴールド、私はレッドからです。4番ホールパー4でヒロの2打目が池超えで直接穴に飛び込むイーグルで女達3人は大騒ぎです。ヒロ自身もびつくりと同時に嬉そうです。コース水浴いは石垣が組まれ段差があり、人も降りていけるようになってますが、ボール探しにいくと、大きなアリゲーターが寝てたりしてて自動的にボールにバイバイです。コースは綺麗に企画されてて、自然美よりか箱庭の様な美しさでした。PGA Eastでもプレーをし、そこでヒロがはじめて贅沢なレッスンを記念に受けたのですが、レッスン模様をビデオに録画しようとしたら、あまりにも綺麗な自然をとりすぎてたので、電池切れとなり残念でした。

るので、
めを私
落ちた
しだし

{ヒロの独り言: この時は若いピチピチ金髪フレンチ系女子プロと廻れるので、少々緊張してましたが、このイーグルはつまらないイーグルでした。一打だけが右に出してしまい、池超えの長打狙いの2打目で少々ピンの手前にし、それ以上そこからは見えない位置なので、目をそらして前進の準備を

上、そんな
じませ
リーン
ツスン
れるよ
つき、
繰り返

たら、前方で女達が大騒ぎ、ボールがはいつたと言うのです。私は経験なことは無いと最後まで疑い、本当にボールが穴にあるのを見るまでは信じてました。ラフからスピンがかからないボールなので、手前に落ちてでもグリーンが速いのでころがつて入たのでしょう。レツスンはアメリカ特有の誉めレツスんで何か大切なヒントをこの時、習った記憶はありません。ゴルフは教えられないような簡単なゲームではなくて、まず自分がプロの教えることの違いに気がつき、どのようにしたらそうなるのか自分なりの入り口を探し、習得することのしだだと思います。}



前回クラブメツドに来た時、隣接する個人宅の庭に完熟のグレープフルーツが誰も取らないようで沢山なつたので、だまつて拝借したところ、自然完熟グレープの美味しさに頬が落ちるくらい感激したのですが、同じ個所にまた今年きたので、キョロキョ

ロあと同じ木を探してたら、その庭から犬がほえながら出てきましたので、あわててカートで逃げました。



コースを囲んで住宅が立ち並び、たわわに実のなつたオレンジやグレープフルーツの木がコースと家の間に植えてあります。ヒロはやんちゃ坊主さながら、わざとオレンジ狙いで木のほうへフツク玉を打ち、ボール探しの振りをしていると、家の中から年配の

御夫婦が出て来て「オレンジいかがですか？」と招いてくれました。プラスチックの袋に沢山もぎとつてくれて、大喜びの記念撮影をしたりしました。

3度めはオーランドーのゴルフスクールに一週間入学です。もとPGAツアーに出ていた若いプロが先生で、このプロに勝てば全て無料との歌いもんくでしたので、暇であろうクリスマス時期を狙い挑戦しました。7日間の毎日の服装は私の担当なので、二人ぶんのクツ4足、シャツ14枚、ズボン6枚、雨具2人分、フロリダの冬なので、冬服を大きな旅行ケースに詰め込んで、さあ出発、ヒロが車のトランクにそれを入れようとしたら、重すぎて、いきなりギツクリ腰に！そのまま、飛行機の狭い椅子にニュー

ヨークからフロリダまですわり、痛さで冷や汗をかきながら、レンタカーを運転してホテルに到着し荷物を降ろしました。腰がだんだん悪くなり苦しくなる様子を見るたびに、なんで今になつてこのヒロが楽しみにしてた旅を棒に振ることになるのではと私の心は痛くなりました。

ねらつたようにクリスマスは家庭団らんですので、最初は参加者は2人だけでした。インストラクターも二人だけなので、個人レッスンでわきあいあい。ヒロは腰痛でも玉の打ち方は有るといいながら午前中の基本レッスンが終わり、コースをまわりながらもレッスンを受けてました。プロは二人の毎日かわるゴルフファツションに興味深々でした。腰はそのままゴルフをしてるので、よくなつてきませんでしたが、ゲームに勝てばレッスン料がただなので、ヒロが挑戦したいと申し込みました。プロは最初は気楽な様子でしたが、ヒロの勝負氏根性が湧きだし、私もジョークで雑念をプロに植え込みヒロを見方しましたら、なんと引き分けになりました。プロは私の魔術にやられたと文句を言つてました。ヒロの了解もえず、「自分のアシスタント発見！」とプロは上司の了解を得たのでこのままニューヨークに帰らず、ここに居れるよと言い出しました。最終日にもう一度ヒロはプロにチャレンジしました。またもや、洋子の変なジョークでプロもゲームに集中できずにまたも引き分けとなり、「アー負けなくてよかつた！」と胸をなでおろしてました。ヒロも「こんなに楽しいゴルフとレストランで好きなものを食べ全てゼロでは申し訳ないよ」とお互いに満足した一週間でした。

で、
打ち
ダブル
導して
てます

{ヒロの独り言: このプロは左手首を負傷し、形がかわつたままなので、グリツプが超フック握りでしたが、ものすごい弾丸のような3番ウツドをますので、度肝をぬかれました。ホールインワン5回した私にも不可能なイーグルが3回あると言いました。このとき洋子は彼と同じグリツプを指導してもら、それ以来、洋子は女飛ばしやとなりました。私も最近これをまねが、最近のプロは平気でこのように握てるようです。}

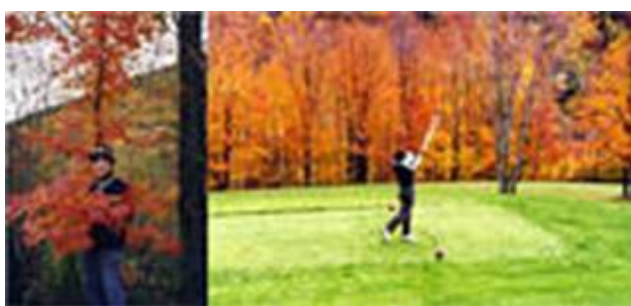
帰りはオーランドーのシーワールドに寄り大きなシャチと人間とのチームワークに感激し、たのしさを沢山の記念写真に収めました。



{ヒロの独り言: この思い出として写真館でワイルドウエストの古式ウエディングと、真逆で当時としては面白い顔だけ入れ替える雑誌表紙バージョンを選びました。}

アメリカ全州トーナメントへの挑戦の編；

ヒロちゃんのゴルフに対する態度に私は何か閃きみたいのものを感じたのです。私の「ただゴルフするのではなく、大きな大会に挑戦しなさいよ！」の一言でヒロが動きだしました。USGAの全国大会へのオープントーナメントやアマの予選に挑戦することに目標を合わせました。そして試合前の週末は友人でHANAH C.C.の清野支配人の計らいでキャツキルの山奥のコースで朝から晩までカートに乗り練習し放題のゴルフキャンプを張りました。



{ヒロの独り言: お世話になったHANAH C.C.は毎年秋、紅葉の萌える時期に伺いました。キャツキルは自然が豊富で、熊、ボブキャット、ミンク、鹿にコースで出会いました。}

{ヒロの独り言: ここHANAHではカートでグルグル一日じゆう暗くなるまで廻るわけで、洋子さんも私の早いリズムでゴルフしますから、何回も自分のクラブをどこかにおき忘れては、高いクラブを無くした、無くしたの大騒ぎとなります。広い草の生えたコースの何処かに寝た状態で何本かクラブを



置きわすれ、しかもどこで忘れたかも忘れていました。もう探すのが大変なのです。そこで閃きました。クラブをコースで忘れても直ぐに探せるように発明したのがタオル掛けも出来る針金製でバツクに入れておくクラブスタンドです。これならコース内のどこかに刺しとけば、忘れても遠くからでも直ぐに目に付きます。ある日、後ろの組がYOKOと名前と呼ぶので振り返ると、今度はクラブをクラブスタンドごと忘れてきたわけですが、名刺

がついていたので、後ろの組みが呼び止めてくれました。後ほどHANAHの清野支配人が

「わすれなぐさ、Forget Me Not」と商品名をつけてくれました。たいへん便利な商品です

が、パテントが売れるまでの商品ではなさそうです。

[US Pat. 6346051 - Filed May 16, 2000](#)

[実演映像は此方](#)

96年1月ドライビングレンジにて：

今回（95～96年）の冬は異常気候で78年以来の大雪は街中を真白に埋めて、連日氷点下のためブラックアイスが車道両側に高く盛り上がり、田舎のあぜ道のようにです。我々の目的の為には、毎週末はゴルフ練習に充てますので、コースに雪が有るので、ニュージャージーのクロススターゴルフレンジの10時までの早朝割引で2倍の玉がもらえるのを狙い、マンハッタンを9時にでます。ミッドタウンの我が家からイーストリバー沿いのFDR高速に入りノンストップでジョージワシントンブリッジをわたりパトカーの多いパリセードパークウエーのExit 2を出て9Wにはいると、後続者が前照灯を上げ下げしてどけどけのサインです。「ヒロちゃん、先に行かせましょ！」猛スピードで抜けた車は二人の男性達なのです。「この時間、はは～、同じドライビングレンジに行くのかな～？」と話していると、ローカルの信号待ちで追いつきました。やはり10時までに入ろうと、急いでるのでした。10時ごろは大きな駐車場もフルで、120席もある打席は満杯ぶりで、個人レッスンを受けています。私達はジャンボサイズ180個を二人分4箱買い約4時間掛けてゆつくり打ちます。昨年までは、ロングアイランドのレンジで200個入りでしたが、この冬からは360個を平気で打ち、しかも私は余り考えずにピョンピョン打つのでヒロちゃんより私のほうが早く終わります。始める前は「ヒロちゃん、洋子ちゃんの分もあげるね！」といつてたのに、打ち出すとけろりと忘れているのです。クロススターのレンジは一面の銀世界でボールをそこへ、打ち込んでいきます。冬の打席はビニールで区ぎつたブースで、天井にガスヒーターがありますが、零下3～5度の朝では暖は感じず、スキー帽を深く被り白い息を出しながら

ら、目の前の鏡に写る己のスイングと睨めつこです。打席待ちのゴルファーはブースの窓からなかの残り玉をのぞき、すぐに終わりそうなブースの前に自分のクラブを置いて陣取りしてます。大勢のゴルフ好きゴルファーたちは氷点下5~6度でも、冬の間にトレーニングと考えているようです。

しかし、今度は暖かい7~9度の日が2日も続き、溶けた雪で水害をもたらします。この最近の異常気象にあわせる、自分の体の調整が大変です。雪が溶け出すと電話をいれてオープンしてるパブリックコースを探します。海が陸より暖かいのでケネデー飛行場近くのマリーンパークのよな海辺のコースをねらいますが、風が強いと大変なので、木のあるブロンクスのペルハムゴルフコースが開いてるとそこにします。ヒロが兄弟のようにしてる、歯医者ドクターアズネスから電話が有り、私には今年初めてのコース廻りとなりました。コースオープンするまえに並び順番をとるのが常からです、この時期はだいたい一番乗りです。朝の内は氷点下3~4度、体感温度マイナス17度と低い気温ですが、昼にはプラス3度くらいまで上昇するとの予報に少し気分が和らぎます。が、まるでスキーをするのと同じ様な厚いジャケットでゴルフのスイングは出来ないし、寒いと体が硬直して出来ないのも、手足が冷たくなれないようにと、突風から身を守る為に頭は薄手のスキー帽を2枚被り、上体は肌着の様に薄いカシミアセーターの上にスキー用の一枚仕立てナイロンシャツを風防止に着て一番上にまたうす手のカシミアセーターの重ね着で、下半身はパンティーストッキングの上にシルクとウールの重ね折アンダーロングパンツにゴルフパンツの完全装備です。本当はナイシヨのはなしですが、ヒロちゃんにはハナ森のサンプルセールで安く購入した女性用カシミア100%細身のロングパンツに私がゴムをいれ男性用穴をあけて下着として履かせているので、寒さ知らずとご機嫌です。ドクターアズネスはスキー用覆面マスクを頭だけに被り一番ティーに向かいます。

このような寒い日はカートに乗らず歩きで、ヒロとドクターは担いで、私はプルカートで回ります。土も草もコチコチに凍っていてティーを立てるのに苦労です。自分の体重を利用してボールでティーを刺しますが5ミリ程度しか刺さらず高すぎるので、ボールでコンコンとティーを叩いていると、ヒロが笑いながら「洋子ちゃん、こうするんだよ！」と半分折れたティーをポケットから出していとも簡単にティーアップしてくれました。地面が凍ているので、ボールが何処までも転がり、まるで自分の腕が上達したようでニコニコ顔で出発です。

一番ホール近辺には木があまりなくて、突風が直接体にあたり大変です。3人のボールがグリーンにのり一番遠いドクターがパターをかまえていると、すごい突風で私の体がプルカートごと倒されそうで、両腕を空中でぐるぐる廻してバランスをとりようやくこらえると、その様子を見ていたヒロがゲラゲラ笑ってます。体重のある男達は

無事ですが、本気になつて風と戦つてた私に気付き、我ながらクスクス笑い出しています。2番ホールは赤ティー328ヤードパー4のティーショットは完璧で三打でピン側1メートルのパーがとれてご機嫌ですが、シングルプレーヤーのこの二人について回る私は迷惑を掛け無い様に必死の思いで突風にもめげず黙々と歩いてますが、何しろ気温が零下3度くらいだと、皮膚がチクチク痛い感じです。4番、5番ホールは林の中で寒い風から開放され、スイングが楽になつてきました。だんだん暖かくなり、ドクターの目出し帽もとれて、私の重ね着帽子も一枚取り、気分も少々軽やかになつています。地面も温み始め所々凍っていた水溜まりも解けだしています。ヒロの大きなティーショットがフェアウエーの真ん中で消えてしまいました。3人で辺りを捜しているとドクターが「有った！」と土の中に埋まつたボールを見つけました。もう氷は解けてぬかるみが出てきました。ドクターはりっぱな顎髭が有り頑固そうですが、実は優しく、モーターマウスというあだ名で、いつでも1人でいる時でもお喋りしてて、私のスイングにもアドバイスと言うケチをつけるので、わたしには重荷ですが、ヒロとドクターは約30年くらいの付き合いで兄弟のようです。ドクターも若い時は日の出から暗くなるまでゴルフしてたそうですが、70歳ちかくなり、最近はワイフと約束あるとのことで、1ラウンドで終了です。コースにはこの寒さで人気もなく、やつと二人になれたので、そのまま、もう一ラウンドです。ヒロは今までの練習の成果を試す為、何発も色々な打ち方をしながら思う存分コースでの練習を日が沈むまで、コース廻りです。しかし、氷が解けたコースはぬかるみの化し、靴もズボンの裾も泥塗れになりました。ヒロは夏より、このような時期の方が混んでなく練習ができるので大好きなようです。

週の間一度ビデオカメラを廻しながらレンジでスイング研究をします。冬の間改善して春からアメリカ全国大会への試合に挑戦なのです。ヒロの悪い癖はなかなかおらず、二人で喧嘩しながらも同じ目的の為への楽しい時間なのです。ヒロは月曜から金曜まで、クイーンズの家族の所から通勤ですので、仕事終了後、一度第一自宅へかえり食事のあと車で私のマンハッタン第二自宅へきて私とクラブをのせ、またロングアイランド高速にのり出口34のニューハイドパークのレンジへ9時半ごろに入り、夜間割引10ドル180玉を打ちます。ここのブースは3打席一つなので、撮影が可能です。このころは練習客も少なく横から後ろから三脚でとり、ブースのなかは二人だけの時間です。天井にはヒーターがあり素振りを何回もして体を温めてセーターも脱いで軽くして始まります。ヒロは自分で自分の姿がすぐにみれないので、私の目を信じてま

すので、すぐに「洋子ちゃん、チョツト見てて！」とテーマを言われ、その個所を瞬時にみて説明するのですが、私の練習を止めてしまうので、少々不服ですが、2人三脚での挑戦にて、マネージャー役にされてるので仕方ありません。



{ヒロの独り言：二人でビデオをみながら教え
あうと似たようなスイングになりました。洋子
さんは53歳ではじめたのに私より良いスイングをします。やはりデザイナーの鋭い目でみて、オリジナルパターンをゴルフのスイング上に製作する能力があるようです。洋子のベストスコアはHanah C.C.で赤ティーから75で、わたしはハンデーを各ホール1ストロークあげてますから57をやつと引き分

けです
から、完負けでした。}

週末のPGAトーナメントを必ず収録して、夕食後、真似したいゴルファーのコマを一コマ1コマ送りながら研究します。ヒロに見える理解度で解説が加わるので、確かに私の目も理解度だけは研ぎ澄まされてきたようで、ヒロのスイングを見て「今の方が、プロのインパクトに近いよ！」とか「フィニッシュがアーニーエルスのように肩がターンした」等々真夜中12時にクローズするまで夢中です。ヒロの打球は真黒な空間を照らした照明の中に白い玉が飛び出して暗闇にすいこまれるように高く飛び250ヤードあたりで垂直に降りてきます。練習の合間に飲む、私の持参した暖かいミルク紅茶は、ほつとした安らぎをあたえてくれます。いつものことですが、いまままで、色々な角度から飛び出していた白玉は私達だけのものになり駐車場にはポツンと2台、係りの人と、わたしが選んだほかの人を乗せにくい小さめで赤の三菱エクリプスだけです。夜中1時近くによくマンハッタンのへ帰宅、ビデオカメラからビデオにコピーする準備をし、ヒロはクイーンズの第一自宅へもどります。1人になり、ティープレット終了後、スローモーションでスイングを見てからが大変です。構えから打つまでの短い動きですが、頭の上下運動が多きすぎたり、グリッブが一度前方に出たからトツプにはいつたり、彼が直したい個所が、ぜんぜん直ってません。

95年度USGAオフィシャルハンデーは1.3なので、USオープンの子選出場

に支障はないそうですが、この冬、オーランドでゴルフスクールに入り、そして1月の練習と月日はどんどん過ぎて行くのに、この有様では悲しくなってしまうのです。結局、ベッドに入っても寝付けず、すでに朝の4時になってました。

ヒロからの電話は毎日最低3回はあるので、会社に出たからの第一回目の電話で昨夜のスローモーションビデオの話はできないな～とおもって居るうちにようやく眠りに落ちたのです。私の気持ちが通じたのか、彼からの電話がないまま、午後になり、プラザホテルのヘルスクラブのサウナ室で横たわっていて良いアイデアが浮かんだのです。ヒロちゃんは日本人仲間から日本のジョンドーリーと言われているのだから、あれだけ飛ばすジョンのスイングをスロービデオで見て確かめヒロの悩みに何か通じる物が有ればの期待感はどうにもなりません。二月にはいつたばかりの夕方のマンハッタンの寒さはサウナあがりにも身に凍みるけれど、気持ちは興奮気味。スポーツ店を二軒そしてビデオ店三軒めで、ついにティーブを発見し、早足で帰宅。ヒロはまだ会社におりいつものように「ハイ！ヒロちゃん」の私の声は昨夜の絶望とうらはらの明るい声にもどってました。昨夜からの私の悩みを知らないヒロは「今日は電話しなかつたつけ？」とのんきな返事ですが、わたしの真面目な会話に少し感じたらしく「ジョンドーリーのティーブを今から渡しに行くから、自分のスイングと比べて今夜ゆつくり考えてほしいの！」の私の一言で、わたしの考えにしたがってくれました。会社から地下鉄を一駅乗らずに歩いてもらい待ち合わせ場所で渡したティーブを手にして去っていく彼の後姿は、いつも恋人同士の甘い雰囲気の中にいる二人なのに、マネージャーとゴルファーだけの関係みみたいな厳しい一瞬に成り、引きしまった一時に思えたのです。

ヒロはベッドに入る前に、その日の最後の電話を必ず毎日くれるのにビデオテープを見ながら疲れて眠ってしまったのか、私の言葉が少々きつすぎて落胆したのか、ついに電話がないまま、ヒロちゃんの様子は解りません。

ヒロちゃんの悩みは洋子ちゃんの悩み！

ヒロちゃんと婚約した時からヒロちゃんのゴルフは何か他の人とは違う、二人の好きなゴルフを夢の軸として、夢が現実になれなくても、楽しい人生と一緒に過ごせるならば、、、と思たのにヒロのゴルフはアマチュアからの脱皮は、やはり駄目なかな～、私の出来るかぎりの応援をしても、見えない壁を越えられるのはヒロ自信なの

だから、世間ではよく親が子供の為に自分を犠牲にして子に夢を託する人がいますが、私の場合は自分の生活の犠牲ではなく、たまたま好きなゴルフの出会いでチャレンジ出来る機会を二人で作るあげるので、46歳になった彼の体力での可能性を私が理解するのは難しいですが、彼の性格ならば乗り切れると思っているものの、ヒロがプロ達は自分の様なスイングは誰もしていないと自分を否定すれば私の出る幕は閉じられてしまいます。

(ヒロの独り言: 私がワシントンD.C.で学生アルバイトから始まり、紅花店長をしていた27歳ころは魚釣りが趣味、ところが皆はゴルフ気遣いで朝から深夜に帰るまでゴルフの話ばかりで、わたしもゴルフをしなさいと強要され、この年でついに始めたのですが、賭けゴルフの付き合いでして、いつもお金を取られるのが悔しいのです。安い会費のワシントンニアゴルフクラブに入会し、アパートもコース横に移し、毎朝9ホールのゴルフをして仕事に出ましたら、2年目にハンデー6になりました。負けこんだお金も3倍、4倍くらい取り戻し、皆からはヒロにゴルフを教えないほうがよかつたと悔やまれました。この当時、近くのコングレショナルカントリークラブで毎年PGAケンパーオープンが開催されて、紅花にはトムワトソン、リートレビノ、クレグスダドラー、エドワード兄弟たちが来ました。私は宣伝効果もかねてシェフと写真を取らせてもらい毎回無料にしましたので毎年来てくれました。またこの主催クラブのヘッドプロで毎回このトーナメントにでるウイラー氏も家族で来店するので無料にしましたところ、毎回クラブへ御招待をうけました。日本人ゴルフ仲間の腕利きがこの御招待を首を長〜くして待機してました。が、このとき、プロの厳しさをウイラー氏を通して解かつてましたので、本格的なトーナメントに挑戦する夢は、洋子さんが火つけ役をするまでありませんでした。

左の映像は私がNY紅花ウエスト店長時代に、ロツキーさんが、シェフ姿の写真が要るのでスタジオでこの写真を撮ると、紅花グリル全国販売用の箱にプリントされメーシーデパートで実演販売となりました。ちなみにロツキーさんは本当はヒロを有名にするから、反対にお金をもらわなくてはと言いながら、現金で出演料\$1頂き、書類にサインしました。)

翌朝のヒロからの第一声の電話は、以外にも明るく「洋子ちゃん、判たよ！入りかたは違うけど、ボールを打つインパクトの瞬間か



らはプロ達と同じになつたよ。」そして「自分のスイングの分析が出来たから、これからの練習方法がきまつたよ！今からプロと同じ入り口に変えるから」といつもの良い声なのです。

その週末ニュージャージーのレンジでこの課題に挑戦し、次の週は運良く暖かい日の連続で雪も溶けて日曜にはマリナーパークのコースがオープンしました。最初は二人だけでスタートし、何バツも玉を打ち練習しながら回りましたが、初めて会う、50歳くらいの韓国人リーさんがジョインしました。インに入りホール\$1の賭けを始めました。この寒さに1人で来るゴルファーはだいたい上手で、スコアメイクが出来るのです。ヒロはだいたい、スクラッチでは負けないのですが、今はスイング改造中なのでスコアメイクできません。玉は飛ばないし、グリーンは外すし、ゴルフにならずにリーさんに2ドル負けたのです。どうみても、ヒロの

ゴルフはどう考えてもリーさんとは比較にならないクラスですが、負けは負けです。

この偶然の経験は私にとって最善の考えをもたらしてくれたのです。ヒロは「ボールは自分の意識が飛んで行くんだよ。」とよく言います。ボールは静から動を貰い飛ぶわけですから、人によりスイングがちがってもいいのではと思たのです。

だいたい、プロ達は小さい子供のころから、親についてゴルフの世界に入り基礎を見に付けている人が多いのです。あの飛ばし屋のジョンデーリーも腕の動きは肩から始動で、やはり基礎はまもられてます。ヒロのゴルフは27歳からはじめた自家製スイングで腕始動です。ヒロの叔父が剣道の達人で、彼も子供のころから影響をうけていて、中学生の1年生から3年連続で久留米市中学生剣道大会で個人優勝するくらいの腕まえですから、自然と剣道の要領でゴルフボールを腕始動で飛ばすのです。どうも始動は二の腕からのようで、すぐに手首の溜め作りに入り、腕が前方に出ながら大きくトップに入りますので、頭が少し上がり完全なオーバースイングですが、肩が良く回るのです。溜めの効かしは上手いし、トップで出来た頭の位置はインパクトまで動きませんので、問題ないはずですが、プロ達の綺麗なスイングには申し訳ないけれども、ボールが穴に何打めで入るかの競技だから、良いスコアが出来ればいいのだと私なりに割り切れる結論にたどりついたのです。

テレビ放映でのユナイテッドエアライン、ハワイアンオープンで、47歳でキュースクールをカットしPGA現役ツアーに参戦してきた、もとアイスホッケーの選手アレン・ドイルを特別紹介してましたが、スイングは小さく横ブリ、肩も回らずハーフスイングのようですがマイナス2で中ごろにつけてました。ですから、天才も紙一重の諺通り、あとの結果次第なので、環境を生かしながら、構えずに自然に苦しみも楽しみに変えながら成功出来れば良いし、出来なくてももともとの気楽な考え方に

落付いたのです。その後の練習で、極端なチェンジをしなくなつたヒロは以前のように方向も距離も安定しました。

ゴルフトーナメントへのチャレンジ開始；

ヒロは95年春からMGAとUSGA主催トーナメントチャレンジ開始です。ニューヨーク州のロングアイランドにニューヨーク州運営で18ホールが5コースも有り、パブリックコースなのにその中のブラックコースは全米オープンを2002年、2009年に開催した名門で、そこを拠点とした現地アマチュアのアメリカ人で構成されたナツソープレイヤーゴルフクラブ (<http://www.nassauplayers.org/links.html>) のメンバーとなりました。けっこう厳しい会で、会員は約100名ほどに厳選され、平均ハンデーは4.5の腕自慢の集まりです。メンバーの大半はユダヤ人、アイルランド、イタリア人が多く日本人はヒロ1人です。日本人のなかでは大きいほうなのに、周りの人達は体格も良く、背が高いので、ヒロは小さくみえますが、既にハンデー1.5になっており、剣道できたえた腕で飛距離はでますので、皆も認めてくれて、それと金魚の糞のようにいつも私がキャデーで付きまとうので、二人は全員からの人気者です。MGAはメトロポリタン、ゴルフアソシエーションの頭文字で全米で一番威厳のあるUSGAの支部として動いてますが、それらのトーナメントに出るとナツソーのメンバーが多く参加していて、ハイ洋子！とヒロより先に洋子！洋子！と私の方が先に呼ばれてしまいます。しかも足の短いヒロなのにゴルフパンツが特に格好良くみえてるようで、洋子の手作り注文が集まり「お願いだから、僕のも作つて！」の要求に断るのも大変です。こちらは、髪もじゃもじゃの似たような人達の名前は覚えてられないのに、洋子！洋子！と連発されて、男社会のゴルフのなかでヒロちゃんについて歩いているだけなのに、私をもてもての様で楽しくルンルン気分です。

ニュージャージーのリバーベールカントリークラブは日本の釣りのダイワが所有者で渡辺支配人が日本人集まりでのアメリカ独立記念日大会を開催、フジテレビの須田アナが司会をしたトーナメントがあり、ヒロの社長ご夫妻、渡辺支配人と昼食をした時にヒロの出る大会のキャデーはシニアプロ達の奥様達がして居るのを見るので洋子さんがすると良いのにと進められました。わたしは足の手術をしているし自信はなかつたのですが、玉を綺麗にしたり、バンカーを直したり、見物人たちのロープの外側でなく、内側に居られるので頑張ることに、この時、決めました。

年に5、6回大きなトーナメントがあり、通常平日にあります、ヒロのこれもまたゴルフ好き社長の理解で参加していますが、ほとんど、有名なプライベートクラブで

開催されます。当日クラブメンバーは観客となり選手は3人か、4人一組で進みます。テレビで見る試合の運び通りです。ゴルフが好きで好きでたまらない人々、少し年配の人達ですが、コースのあちこちに居て、MGAの役員の様ですが、ボールの落下地点で待つていて教えてくれます。老若男女、人種を問わず、健康でいれば幾つになつても太陽と青空の下で自然の木々、森と一緒に空気を吸い、思い切り手足をのびしながら、自分の意志通りに楽しめるスポーツは他にあるでしょうか？この緑の楽園が私達を迎えてくれていることを肌で感じます。

ヒロちゃんが、トーナメントに挑戦するとなつてからは、週の一日は二人だけで練習、あと一日は男連中と廻る事となりました。私はヒロに会う二年まえに、左足静脈瘤を一本足の付け根から足首まで摘出したので、カートにのつてプレーしてたのですが、僕が二つ担ぐからと私はプロ達のように手ぶらで気持ちよく歩いてたのです。「色男、金と力は無かりけり！」とありますが、筋肉力だけはありません。当時マリオンパークは午後1時から割安で廻らしてくれたので、良く行きました。トーナメントに勝つためトレーニングとして、ヒロが私に各ホール一つハンデーをくれたのホールマツチでディナーをだれが作るとか、払うか、あるときはセックスの主導権を誰が取るかなどを掛けての勝負を楽しみました。二人とも、とにかく負るのが大嫌いなのでもう大変です。あるとき13番ホール、パー3、178ヤードで、ヒロがまずホールインワンしてしまいました。わたしも気合がはいり、わたしのショットも穴に入りそうになり、ほんの穴横3センチに付けてバーデーです。私は一つハンデーが有るのでこのホール引き分けとしましたら、ヒロはホールインワンで何で勝てないのと落胆してました。

あるいは、私が2アツプで残り2ホールとなり、負けなし確定とホツトしていると、わけの解らないことを言い出しました。「ダブル オア ナッシング！」をやろう。「それ何？」、次のホールでヒロが勝てばいままで私の勝ち分がゼロとなり、残りのホールで新しい勝負、しかしヒロが負けると2倍負けたことに成るとのことです。なにがなんだか解らないし、私が勝っているから断れないと強制され、この奇妙な勝負を受けると、必ず私が負けてしまいます。このような、変なプレッシャーのある勝負に弱い私なので、「負けた！、また負けちゃつた！！」と悔しいので大きな目に涙いつぱい浮かべると、もう薄暗い景色はもつと見えなくなつてきます。まだ18番ホールが残っているのに、負けたと思ひ込んでしまうほどです。ヒロも今度のホールで勝てばいいじゃないとなだめに入りますが、どうにもこうにも、いままで勝つたのにと気持ちが治まり

ません。勝負がつくと、綺麗サッパリ勝負を忘れて仲良しの二人に戻り、このようにして二人でも勝負を楽しむのです。

暗くなつたクラブハウスに人影もなく出口も鍵がかかつてコースから出れませんが、金網柵に穴があり、体を二つ折にして外柵にでれる箇所があるのです。女子用トイレはクラブハウスのなかなので、帰宅までに困りものですが、コースを出る前に、なれたもので人気をみはらいヒロの見張りを信じて、木陰にしゃがみこんだたん「ヒャー！！」と私の黄色い悲鳴。一本の細い枯れ枝がわたしの大事なところを刺してきたのです。またあるときは、帰りのトイレを考えて、誰も居ない16番ホールの奥で、ヒロが洋子ちゃんここで済ませたら？とすすめるのですが、ケネディ空港から離陸した飛行機から丸見えの角度です。あ～見られてる！！と焦りましたら、「あんな高いところから何もみえないよ、バカ！」とヒロが大笑いです。冬のゴルフ場は女性用トイレがクローズしてあることが多く、このときばかりは男性を羨ましく思います。

南国ターコイス、カイコス島の旅：



クラブメツドバケーションも慣れたので、こんどは今まで行っていないクラブメツドでキューバの近くにあるターコイスのカイコス島へ96年12月6日から一週間の予定でゴルフバケーションを組みました。ここはバハマ諸島でもなく、キャリビアンでもな

く、イギリス領土なので、パスポートを用意しました。ケネディ空港に2時間まえに着き早朝にクラブメツドチャーターのジェットに乗り込みます。二人旅もう慣れてるので荷物のチェックインも終わり、乗客チェックインの時になつて私は日本のパスポートは持参してましたが、永住権カードを忘れてきたことを指摘さ

れ、2時間あるので取りに帰るべきですが、係りの中年女性が島にははいれると気軽に言うので飛行機に乗りました。三時間半くらいで着くので外国に行く気がしてないのが後になって大変ことに成るのですが、今は此処迄。。。。。



ニューヨークからターコイス
ま
での直行便は週にニューヨークから
1本しかありません。着陸体勢の機
窓
から見える周りの海は浅瀬の様で南
国
特有の淡いグリーン、濃いグリー
ン、
濃淡ブルーのグラデーションで
魚
が泳いでるのも見えように澄んでい
て、
こんな素晴らしい海岸の景色は今ま

で
にみた記憶がありません。

海岸線は白砂で囲まれエアポートは平屋でプロビデンシャルズ、
インターナショナル飛行場と屋根に付いていて、こじんまりした島の飛行場です。今
回
クラブメツドに来た人に日本人は見当たらず、私の日本のパスポートを見た係りは慣
れ
ていない様子で少々変な感じでしたが、入国の際の印を押して特別に注意もされず無
事
にチェックインできました。50乗りクラブメツドチャーターバスが何台かスタンバ
イ
してて全員がこのバスに荷物と共に乗りこみ、さて、今から一週間のバケーションの
始
まりです。バスからの景色は道は舗装されてない所もあり、途中の木々はみんな小さ
い
く感じてたのですが、ビラに到着して驚愕したのは、自然の木々、虫、トカゲに至る
ま
でミニチュアなのです。客室に電話、テレビもなく、世間から完全に隔離されてま
す。
2階建てのホテルの周りのヤシの木だけが少し大き
いのです。ゴルフ場は島に1つ有りビラから9人乗
りのゴルフカートで移動です。このコースでは試合
というよりバケーションで楽しむ企画が多く、わき
あいあいゴルフ経験者を中心にグループを分けて
対抗試合して過ごす方法を取っています。ヒロはひ
たしくなった、クラブメツドのゴルフ係りとコース
のアシスタントプロと勝負をしたりして楽しんだり
もしています。夕食後の表彰式ではオリンピックのよ
うにメダルを首に掛けてもらい、まったく遊びだけ
に夢中になっている大人たちです。というのはこの
島は「恋」をささやくのがテーマでほとんどの



カップルが独身男女の集まりです。家族連れは来てません。ここでお相手をさがしてる人達も居ます。小さい島の端にビラが有るので、

一日は東の海から太陽が登り西の海に沈み、太陽がクルクル回るのが解ります。夜は無数の星がキラキラです。岩で出来た島なので栄養分も無いらしく南国特有のヤシの木もジャングルも目の前に有るのですが、茶畑くらいのサイズでギツシリ枝と葉がはえていてボールが入ると、まったく回収不能です。また見えないような小さく元気のいい蚊が沢山いてブーンという音もしないし、顔にとまっても感じません。ヒロちゃんは蚊にも好かれてるようで、顔にとまって血を吸いだしましたので、「ピシャン」と私が顔を叩いたらびつくりしてます。虫除け6オンススプレーもすぐに使い切れプロショップで購入すると本土の4倍くらいしました。スプレーしてもこの蚊には効きめあまり有りませんで

したし、太陽光も強烈でティショットしたゴルフボールも空中で消えて見えなくなります。通常バケーションでは一日2ラウンドが普通ですが、南国の島は気分的に違います。フロリダと比べると太陽の強さが違い、あ〜此処はほんとうの南国、南の島だとからだがうきうきしてしまうのです。



ゴルフの後のピナカラダは本当に美味しく喉にしみます。私はアルコールに弱いので酔って気持ちが悪く成るのがいやで、お酒抜きを注文、ヒロちゃんはモチロンほろ酔い気分もOKなので通常の方ですが、あつと言う間に自分の分を飲み干して、わたしがしつかりつかんでいるグラスを横取り！ヒロ曰く「洋子ちゃんのを取るのが、

コレマタ楽しい」と二人でキャツキャツと取られまといと走りまわっているのです。半分くらいになると、また氷を入れてもらい、少し薄くなつてもストローでチュウチュウ吸って二人はまるで子供です。私は水着に赤い薄地の巻きスカートをなびかせ、ヒロは水泳パンツにタンクトップ姿、白い砂浜とヤシの木の間を巡り太陽の下で泳いだり仲良く手を繋ぎ散歩してみたり自然を戯れる幸せを身体で感じています。

ビラでは色々の遊びをプログラムしてて、そのなかに初心者に一週間サーカスの手解きをしてくれるコースがあります。安全面を考慮し



て落下防止の大きな網も引き締め
てあります。サーカスで見る本格的
な空中ブランコを大きく揺すり反対
側飛び移りなど、プロのインストラク
ターがおしえるので、週末には勇気
ある若者達はある程度出来るよう
になります。その成果発表会がディナ
ー

のあと皆の前で始まります。
キラビヤカな衣装をまとい、
どの人が先生か生徒かわからず、私達観客は思わず拍手采です。
今までのバケーションはゴルフ
中心で過ごしたけれど、あまりの暑さに一日の朝、



涼しい時に18ホールを廻
るだけで常夏の太陽の下で満
喫しています。ヨットから夕
日の沈むのを見るサークルに
ジョインして、夕暮れに乗り
込みます。2隻の細い胴体を
並べて中央に幅4センチ程の
厚地のリボンテープの様な
も

ので基盤の面にしてバイヤス
に結ばれた物で丸太を繋ぎ合
わせにして、セールしてる時
も海面を真下に見ながらの開
放感が有り、飲み物のサー
ビスもあり乗り合わせている
人々もわきあいあい大きな太陽が
海の彼方に入っていく光景に、言葉も少なく観賞しています。太陽が沈んでからも、
茜色の空は自然の美しさをいつまでもいつまでも目に焼きつけてきます。私達日本人
は南国の島におとずれて見て始めて経験する感動で感謝の気持ちがいっぱいになるの
です。

このゴルフ場のアシスタントプロはタイガーウツズに良くにてる青年で、
この島からいまだに出たことがないそうで、ゴルフトーナメントでフロリダに行くの
を夢見ていました。そういえば、少し涼しい日でしたが、変なことを言い出しました。
「明日、雪が降るかも！」天気予報では明日は摂氏8度くらいに下がるそうで、雪は
も

つと寒くないと降らないと私らは説明するのですが、本人は、はじめて雪が見れるのではと本気で思っていました。

いよいよ帰国の日（涙のお別れ）：

予定の一週間も二人にとっては楽しい日々の連続だけに充実した満足感に満ちた幸せな時が流れました。いよいよ帰国です。バスは直接飛行場に入るとのことで、出国のパスポートチェックをするターコイス税関職員がビラの出口まで来ています。パスポートと航空券を手にし検閲後にいよいよバスに乗り込みます。ヒロちゃんは問題なく通過、が突然わたしにストップが掛かりました。アメリカ入国許可の永住権グリーンカードが無いのでバスにも飛行機にも乗れないと言われ、私は驚愕です。今まで、日本、アメリカ、ヨーロッパと旅をしている私なのにアメリカ入国時に永住権なしでは入国出来ない事も知っているはずなのにまったく無知に等しい行動です。出る時に家に忘れて来たのを悔やんでも始まりません。ヒロちゃんがアメリカに帰宅して、ビラに残る私あてに郵送することにして、私だけ残留です。2つのトランクをその場で広げヒロと私の服を別けて、居残り荷物にまとめるのに夢中です。ヒロは車中の人となり、私は外からバスに寄り添いながら涙ぐんでいます。あつというまにバスは走り去りました。

一人で残されたバケーション：

小さくなるバスを見ながら始めて大粒の涙が流れ落ちるのに気が付きましたが悔やんでも悔やんでも仕方ありません。ニューヨーク便は週に1本なので、ヒロちゃんが自宅からおくつてくれる私のグリーンカードを待ち、次ぎの週に帰国の予定としました。ヒロと二人仲睦まじく過ごただけに私だけ法律に従いこの島から出れないと言うのは監獄に入れられた様な辛い気持ちになつて陥りました。

泣いても、泣いても、こんなに涙が流れ落ちるのかと自分ではどうにもならないくて、情けなく成ります。ホテルの部屋には電話は有りません。他の国との連絡事項はビラのオフィス通じてのみなので、ヒロからFAXが来てないかと自分の部屋とオフィスを何回も何回も行つては戻るの繰り返しです。マイヤミ経由で三日置き位に飛行機が来るとか、ニューヨークからの郵便は4、5日で到着するのが判明して、二日ほど、どうにも涙がとまらなかつたのですが、ヒロからのメール待ちにも希望が膨らんで来たので、どうやら落ちつてきました。ゴルフを始めたのですが、一人でするゴルフまったく淋しく、せつかく注文したピナカラダも二人で取り合つたから美味しかつたけど、ただ冷たいだけ。ヤシの木の散歩道も寄り添つて歩いた思い出がよみがえると、

自然と涙が流れてくるし、通り過ぎた人が心配して「どうしたの？」と優しく声を掛けてくれても、「だいじょうぶ」と悪いこともしてないのに逃げるように走り出してしまうし、情けないし、ヒロちゃんが側にいてくれた時がこんなに大きい事だったのかと、自分の存在を思い知らされました。



夕食後はなにもすることが無いので、深い椅子にねそべって夜空の星を見上げていると夜空が美しく、沢山の流れ星が深い夜空に流れて行きました。このビラは若い独身者同志の集まりも銘つてるので何組ものカップルが寄り沿いながら空をみあげています。突然1人の若い男性が声を掛けて来ました。私はだまっていれば又違う楽しみ方も有るかも知れませんが、ヒロが居なく成たことを下手な英語で一生懸命しゃべるので、その人は聞いてくれました。あまり悲しそうなので、私の気持ちをなだめよとの配慮だったと後で判たのですが、私は相手の気持ちを察する余裕はまったく有り

ませ
ん。ビラの記念写真取り係りのひとが私達を見て、「写真、如何ですか？」と近寄りましたが、「僕は注文しないから」と断りました。私は初めてその人が何で私に声を掛けてきたのかと、ようやく気がつくのですから、ヒロちゃんの事ばかり考えてる洋子ちゃんです。



気分転換にと「イグアナを見に行くグループに参加して船に乗ると、また二人で夕日を見に行つた時を思いおこし、少しセンチメンタルに成りましたが、あと4、5日で帰れるのだからと楽しく過ごせる様にと手伝ってくれるかの様な可愛らしい小

な島で白い砂丘に囲まれ、奥には緑の木々に包まれた美しい景色が迎えてくれました。20人乗り程のボートが着く岸壁が無いので、浅瀬に飛び降り白浜をずっと歩き岩場が続く所まで来るとモソモソと動く動物が居ます。緑色した陸イグアナ達がゾロゾロと出てきました。全部30センチくらいで、余り大きくないのですが、私は爬虫類は苦手ななのですが、ほかに何もする事がないので見物するだけと思つて来たのです。陸イグアナは海には入らないので、ずっとこの島に居るそうです。島の中心部には木々が有るので、おそらく木の実等を食しているのですが、リーダーが小さい丸い大豆くらいの餌を渡してくれて、参加者の手のひらから美味しそうに食べています。私は勇気がないので、ただ見ていると、係りの人が、私にも餌を手渡してくれました。困つたな～と思いつつ、恐る恐る手の平に餌を乗せてイグアナに食べやすいように口の側に近づけると、わたしの中指をパクリと噛むんです。ヒヤーと大声とともに餌は宙に舞い、私は立ち上がりイグアナも後ずさり、周りのひとたちも連鎖反応を起こしました。たいして痛いわけでもなかったのですが、びくびくしていた私の心を読まれたみたいです。部屋にもどると、ようやく私のグリーンカードがとどいてました。マイヤミ経由で二日ほど早く帰れるようですが、乗り換えの荷物の移動が大変なので、ニューヨーク直行便にして、結局一週間すごしました。ケネディエアポートには私の冬のリバーシブルコートを手にしたヒロが出迎えに来てくれ温かい胸の中に飛び込みました。

一枚のスケッチからお月様の真実が？

私の大きな椎間版へルニアと大腿骨の手術後、ゴルフをしいばらく休憩し、今この小説を書く為に資料を整理していたところ、1人残された島で、淋しく夜にスケッチをしたヤシの木の中に描いたお月様の絵をヒロのニューヨークオフィスへとファクスしたのが出てきました。それを見たヒロちゃんが、これは何ですか？と私の描いたお月様のことを聞くのです。じゃ～なんでお月様がお皿のような位置にあるの？と私のスケッチの曖昧さのように

3

夜も遅く、今11時に成りた。
 2月14日は海もあじやかで、青空が海に広がったので、
 月と海が又高さがあじやかです。
 今日、ここに来たから、青の服、朝で、日のシャケットも着て
 食事に行き、8:25分のgolf 集合時間には、グーのベスト
 を着た。プレーも始めたが、今日は、いつもの暑い日に成った
 ので、汗も、汗も毎日吹いて、
 今は海の高の音がしめしている私の部屋の中道、雨に、
 ショータイムの後に、オリンピックの特別のゲームが、
 行の来す。



暗夜に月も
今は半月です

言います。「ちゃん
と、見
えた通りに描いたのよ
〜！」。
あれ〜！、それ本当かも
し
れない！とヒロちゃんが
言い出しました。そこで
14年目の真実をヒロち
や
んが調べることになりま
した。

{ヒーロー独り言：絵を小説に載せると言う、洋子さんが綺麗に水彩でカ

ラーしてくれました。
 グーグルで赤道で見えるお月様の映像を探しましたが
 北と南半球の映像しかありませんでした。
 しかし月の満ち欠けは太陽と月の位置関係で月の日向の
 箇所が光り、影が暗くなり満ち欠けが生じるわけです
 。赤道の太陽も月も、だいたい天蓋の真上を通過する
 と思うので、きつと赤道付近に住んでいる人の見る月の満
 ち欠けは北半球の私たちの見てきた斜めの角度からでは
 なくて、洋子さんが見たお皿の様なお三日月様が見えた
 と思うのですが？私には 60年目の真実と
 なるのでしょうか？

さつ即、私のゴルフ師匠で日本人でゴルフブログ仲間
 のTodos氏のインドネシアのお友 達のジャイアン
 さんから翌日、次の様な返事かかえつてきました
 。「おっしゃる通り。。。赤道直下で見る三日月は
 お皿のように左右対称です。不思議な形です。でも、
 左右非対称を美をする日本国旗の夜空には、似合わない
 かもしれませんね。」そして遂にジャイアンさん撮影
 の2010年4月17日のジャカルタ三日月をTodos

2010年4月17日23時00分 の月



東京（北半球）



シドニー（南半球）



ジャカルタ（ほぼ 赤道直下）

氏を通して頂きました。 }

USGA AMATURE PUBLIC LINK全国大会 （ケンタッキーレキシントンへの道）；

97年の6月にホームグラウンドのベ
スページのブルーコースでプライベート
クラブに属してないアマチュアゴルファー達
の全国大会にハンデー約5以下の189名
が集まり、その内22名はナツソープレイヤ
ーズクラブから参加してまして、月、火の
2日間で、まず月曜日で約三分の二は落とさ
れて、残りで全国大会にニューヨーク州
代表を4名決めるのです。私はファツシヨ
ンショーを控えていて休めず、ヒロちゃん
1人でキャデー無し、1人で担いでの参加で
す。

私は心配で、心配でたまりませんが、ヒロに
とつては、1人でいつものように担いで
ホームコースを回るので本調子が出たのか、
良いスコアーで第一日は無事カットし、
二日目の火曜日にもプレーできたよと喜びの電
話です。火曜日のスコアーは一番のスコア

一66であがつたポール デッケンソンと同じ組でまわつたヒロも、彼につられて2番目69で上がり四人目について食い込みました。



この大会は毎年違う州で開かれます。人口の少ない州は1人だけの所も有りますが、飛行機で乗り込んで来ますので、USGAは飛行機、ホテル宿泊、ゴルフ場へ行き帰りリムジーン、大きなパーティー、参加者記念品等を全て出してくれるのです。最終日まで勝ち抜くと練習日からかぞえて8日間もホテルに泊まるのですから安い費用ではありません。またこの大会の優勝者はマスターズに出る権利が有るのです。

ヒロは良く独り言のように、ゴルフは個人スポーツだから孤独で寂しいよ！と言います。私がいることでヒロの活力になつてくれればとの思いはもちろん有りますが、二人で力を合わせられる面も有ると「洋子ちゃんは、僕のコーチ」とおだてられ、側に居られるのが、私の喜びなのです。USGAはキャデーの費用はだしませんので、ヒロちゃんが私の飛行機、ホテル代を、わたしが食事代を受け持つ事でいよいよ出発の日になりました。

ニューヨーク市のラガウデア飛行場からデルタエアーでシンシナチー行き9時35分発で2時間で到着、25分後にそこからレキシントンに到着予定です。シンシナチーまでは、普通のジェットで無事到着、そこからレキシントンまでは、20人乗りくらいの小さなコミューター機で我々の席は後部座席なので、飛行機の上下の揺れで最後部の貨物室からゴトン、ゴトン変な音が聞こえてくるのが解ります。どうも乗客の荷物が部屋の中で暴れてる様な感じです。

(後ほど真実がはつきりしました、、、)
レキシントンは世界的に有名な競走馬を育成するところで、飛行機が低くなると、広い牧場に足の長いかつこう良い競走馬が放たれて居る光景は美しいの一言で、無事到着です。

飛行所からホテルまではレンタカーしかないと思いリザーブしてたのですが、移動はそこから全てUSGAが手配してくれてるのが前日に解りキャンセルしたので、到着時にはボランティアの人がリムジーンで出迎えてくれました。スーツケースは二人分のペアアルツクウェアー、一週間分、デナーパーティー用に背広、私のロングドレス、これはヒロちゃんがギツクリ腰を起こした時と同じ重さのスーツケースとゴルフバックも無事ホテルに運び入れ、ヒロは早々ドライバーの蛙型のヘッドカバーを取ると、驚愕！ヘッドはポロリと床におちたのです。「な～に～！」私の声にヒロは2度驚きます。自慢の特別グラフィシャフトがネックの辺りで粉々に裂けていたのです。

このときあの貨物室からのゴツン、ゴツン音は私のクラブの悲鳴だったことに気がつきました。これまで3回ほど飛行機でゴルフ旅行はしてありますが、ソフトケースで大丈夫でしたが、今回ほど大事な時にこの事故です。ヒロちゃんのしょげようが肌で感じます。

まだ日が高いので、コースのトーナメント会場に行き事情を説明したところ、役員がすぐに電話をいれて、クラブ修理を探してくれまして、さすがUSGA、わざわざ遠くからこの件だけで飛んできてくれましたが、同じシャフトは無いのでトーナメントに間に合わないとのこと、しかし似たようなシャフトを挿入して次の日に届けてくれるとのこと。



ン名簿製作に署名を済ませ、案内等を頂きました。

到着早々、大騒ぎの一幕が終わり、到着したことの申し込みを始めました。するとテレビでよく選手が帽子とかベルトにしている、USGA PUBLIC LINK 1997、HIROFUSA OTSUBOの刻印入りのメダルと自分の名前入りの皮ベルト、このチャンピオンシツプ用ゴルフシャツ、選手サイ



でよくみてるので、ヒロちゃんも早々同じように帽子につけて得意顔です。レジスターが終わりそうそうに、その日に練

ゴルフ場ではかならず二人お揃いのシャツでいるので、私の分ももう一枚おねだりして見たのですが、もう可愛らしくない年齢なのか、がつちり15ドルはらわされて男用サイズを買いました。自宅にかえつて自分サイズに仕立てなおします。自分の名前入りメダルはテレビ

習開始です。



クラブハウスの二階のテラスにはアメリカ全州の旗がひらめき、気分上々です。ドライブレンジにはまつ白の真新しいボールがピラミッド式に山積みされており、なんとタイトリストのプロVIです。でも良く見るとプラクテスとプリントされて

ますが、このボールは最高に高値ですのでヒロはそれより安いプリセプトを使用しています。ヒロちゃん「これほしいね！」私は自分達のゴルフバツクに入れる勇気がなく、「ヒロちゃん頼むね！」。とあたりを警戒してみると、後方の選手は堂々と自分のバツクにこのボールを入れてい

るのではないですか。「やつぱり！みな同じね！」と二人で顔を見合わせ笑ちゃいました。

練習ラウンドはテネシーから来た人とで、州からは1人だけで8アンダーでカットしたそうで、大学のゴルフ部や、ほとんどは若者たちで、白髪あたまのヒロ年齢はいないようです。ドライバーがないので、飛ばしやのヒロは3番ウツドでまけないくらい飛ばしてました。ゴルフ場とホテルへのシャトルバンは朝5時半から夜10時まで有るので、好きな時間に利用できました。

翌朝、朝食を済ませ、二人はシャトルバンに早々乗り込みましたが、バンがなかなか出ません？まだだれかまつてるのと聞いたところ、驚きの返事が運転手から帰ってきたのです。「ゴルフプレーヤーはまだですか？」ヒロは自分の顔をキョトンと指さしました。彼はすぐ出発しましたが、彼の驚いた顔は今でも忘れられません。ヒロは47歳ですから、参加している選手のお父さんくらいの年です。

日が落ちて、練習してる選手もほとんどいなくなり送迎ようのシャトルに乗ると、日本人のあいだでも小柄の若い日本人が一人で乗り込んできました。まだ少年の感じの可愛らしさののこっているゴルフ留学中の今田龍二君でしたが、無口でだまりこくり、

ゴルフのことだけを思っているようでした。かれはフロリダから勝ち抜いてきてました。
どうも日本生まれの日本人は、今回はわたしら二人だけのようでした。

トーナメント前夜際はハイヤツトリゼンシーホテルのメインホールに役員役60名、全州から157名の選手、その同伴者、ゲスト達で300名を超えている感じです。役員は一列のテーブルに付き、我々は20名くらい用の円形テーブルです。幾つあるのでしょうか、ものすごい広間です。役員の紹介、ここに居る君達は皆勝利者だと選手を励ますスピーチが終わり、ようやく乾杯でフルコースのデナーの始まりです。

私の仕事はハイファッションのイブニングドレスのサンプルを作るのですが、自分で着るチャンスはないけど、高級な素晴らしいのが出来上がるたびに、タキシード姿のパートナーを想像して、相手が居ないとロングドレスも淋しいよ！といつも嘆いてたのを思い出します。

舞踏会用程でなくても、フォーマルドレスを着るチャンスはもしかしてヒロちゃん二人で居るとチャンスが来るかも、、、こんな思いが胸の中に秘めたのです。食事の後はカクテル片手に散さんご立ち上がって中央に進みニューヨーク代表同志とか、練習ラウンドした選手とかと会話を楽しみながら、皆いい笑顔です。ニューヨーク州のUSGA役員ジョセフ、キャントウエル氏とも前日ゴルフ場で記念写真をしたりしたので、楽しく話しの輪にはいつてくれます。きつとテレビで見るPGAの前夜祭も同じかな～と想像してホテルに戻り明日たの試合初日にそなえて早目にベットインです。



{ヒロの独り言:ニューヨーク州代表選手
手:左がポール、アンバツチで本職はポツプミュージシャン、いまは本場ナツシュビルで音活動中、真ん中は去年の大会2位で今回出場権のある有名アマチュア、カーマン、ブレットでナイアガラ滝のあるバツファロー出身、右はポール、デッケンソン、ゴルフプロとなりネ

ーシ
ョンワイドツワーに出ているモントーク出身、ここに居ないのがアルファローシイでローカルプロ殺し屋の異名を持ちロングアイランドのガーデンシティーG.C.でコースレコード保持者。}

いよいよ試合当日；

プロショップの横にロッカールームが有り、ひ弱いキャデーの私としては少しでも軽量化するために、私物はすべてそこに入れ、重いゴルフボールも必要最低限にします。コースに出る前に何回も何回も出たり入ったりするので、プロショップの店員とはまるで仲間同士に成ったようで、11日からまだ3日ですが、毎回ペアルツクなので、彼らのほうが面白がつて「今日のペアーも、凄く良いよ！」と褒めてくれると、大変嬉しく「明日の組み合わせはどれにしようかな～」考えてしまいます。

14日、初日ティーオフは午後1時です。新しいシャフトを入れたドライバー修理費は90ドルでUSGAが帰りのデルタエアで交渉すればいいよとアドバイスくれましたので、事故のことを電話でデルタ航空に報告をいれておきました。ヒロは1日だけ、練習ラウンドで使う時間がありましたが、安いシャフトで少し柔らかく、飛距離も減り、コントロール調整も大変そうです。ファーストティーに行くと、メーカーからのお願いか、不法クラブの摘発か、出場選手のクラブは何処のメーカーか、ボールは何かを調べデータをとつてました。さて、テレビで見るとおりマイクロフォンで選手の紹介、「From Elmhurst New York, ヒロ Otsubo」「ヒロちゃん、ガンバレー！」いよいよ、ヒロのティーショットです。飛ばしやのヒロが力いっぱいビューと振り回したドライバーはナイスショットに見えたのに、途中から左へ左へカーブしてOB杭の向こうの彼方へ消えました。ヒロは落ち着いて打ち直しフェアウエード真ん中、2打目はピン直撃でイーギー1パットで終わり、冷や冷やでのボーギーセーブです。ゴルフは精神面に左右されますから、このような道具事故からの立ち直りには時間かかります。なれてたはずの自分のゾーンに入りこめず、調子を崩しアイアンもおかしくなり、だしてはいけないダブルボギーも出してます。10番ホールでようやくバーデーを出しますが、ヒロちゃんはなにをしてるかわからないまま、18ホール終了の感じです。翌日に期待をかけ、気分転換で、夕食は日本レストランに行くことにして、シャトルバスに迂回してもらい、みるからに日本式建物の橘レストランで、おいしい御寿司をたべ、キリンビールで乾杯です。タクシーを呼んでもらい、ホテルに帰宅するのですが、まだ少し明るいうちなのに、行き交う車がほとんど皆無です、マンハッタンに住んでるといつでも町は車は混んでるのですが、自分達の車だけでレキシントン中心街にあるホテルにかえつてきたことに驚きました。

{ヒロの独り言: マイクロフォンで自分の紹介があるまでは、落ち着いていたはずですが、ティーアップしてまわりが突然シーンと静かになったら、この昨日取り替えたばかりの新しいシャフトの癖も忘れて頭の中が真白になり、本能的

にスイングしてOBを出してしまいました。2打目は我に帰り落ち着いてシャフトの癖も考慮してスイングできました。}

15日は10番ホール8時半のティーです。シャフト折れ事件の後遺症は影響
し
てるようで、ドライバーが安定していないので辛そうです。10番ホールからの出発で
、18番ホール、パー5の531ヤードです。2オン狙いでティーショットに力が入り
すぎて、左、草の茂った小山の土手の方にフックしてボールが無くなるかもしれない
感
じです。ヒロちゃんも、あせつて急ぎ足でボールの落下地点目指して早足で小山に登り
始めました。わたしは重いクラブを担いでいるのでどんどん離れてしまいます。ボール
が
あつたらしく打てるかどうか見ているようです。打てるようで、ヒロはクラブを取
る
うと後ろを向きました。ところがクラブもキャデーの私もそこにはいません。いまだ
小山のふもとで上を見上げているところです。びつくりして、笑いながら迎えに来て
く
れました。私の手を取りよいしょ、よいしょと坂をのぼりきりました。
ヒロちゃんは2打目をラフから100ヤードに寄せ、ピッチングで寄せ、やつとの
バーデーが取れました。一番ホールに戻りパー、2番もパー、3番ホールを回り始め
た
時、日本語を話す5、6人の人達の声がこんな田舎で聞こえて来たのには此方が驚愕
で
す。駐在員の人達で新聞でトーナメントに日本人の名前をみて昼休みに応援に来てく
れ
てました。497ヤードのパー5のティーショットはど真ん中、2打目グリーンを
オーバーして3打めの返しは。左下がりのライから下りのグリーン狙い、ピンにボール
を
止めるのは不可能な位置。でも、応援に気を良くしたのか、ボールはグリーンの手
手
にワンバウンドして穴のよこに止まりバーデーをとりました。「さすが、ちがう
ね！」
とため息がもれてました。日本人応援団は昼休みが終わるので、戻らなくちゃーと、
手をふりあつて別れましたが、すぐそのあと、静かになつたらヒロちゃんはボギーを
だ
しました。どうもギャラリーが必要なようです。その後もバーデーは出すのですが、
スコアメイクで前日のよりは進化したものの64名カットにはゼンゼン及ばずでし
た。
それにもまして、ニューヨークのホープ達も全員カットできませんでした。やはり冬
に
雪で練習できないハンデーがあるのか、だいたいニューヨーク代表はなかなか良い成
績
を残せませんが、雪は降らないし、ゴルフしか無い田舎州の選手は凄くレベルが高い
で
す。しかし、さすが、小柄でゴルフ留学の少年ぽい今田君はカットしてました。

{ヒロの独り言： 日本人応援団には驚きましたが、新聞で昼休みに見て来て
てく
れたとは、嬉しさが体にみなぎりましたら、ラツキーにも不可能と思えた
グリー

を飛び越えた返しがピンによりまして、実は自分も同じくらい驚いていまし
た。}

今日でカットできなかつた93名は帰宅する人もいるので、昼食にはバーベキューをクラブハウス庭で華やかに開いてくれています。ステーキ、ハンバーガー、ホットドックに野菜サラダ、飲み物もビール、コーク色々、皆、和気合い合いと、テラスに草の上にと座り込んで満喫しています。プロショップの人達も私達のゴルフウェアを最後の日迄見るのを楽しみにしてくれていた様なので、持ち帰るのが残念です。

16日にレキシントンエアポートに戻ってきたので早々デルタ航空のオフィスに出向き、11日に到着、時の荷物事故報告と領収書90ドルを提出してたところ、荷物のチェックイン後にもう一度来るようにいわれました。どうなることが案じていたのに、いとも簡単に90ドルのチェックを切つてくれまして、私達の大騒ぎな出来事は無事に終わったのです。シンシナチで乗り継ぎラガウデアエアポートに着いた時は「あ〜、我が家に帰ってきたね、、、、」と、とても楽しい思い出に残る旅になったのでした。

ベスパージにて；

かなりになりますが、最近の週末の土、日は、ほとんど二人でゴルフ場に出掛け
ています。一ヶ所のゴルフ場でなく、ジブシーの様に、その日の天候の具合等を考慮
に
いれてマンハッタンから一時間以内、予約無しでプレーできる最適のパブリックコース
で、トーナメントでも技術向上が出来そうなコースを選んでいきます。シーズン中この
近辺ではマンハッタンから朝方、交通量の無い時なら45分で着くNY州経営で
2002年、2009年にUSオープンを開催したベスパージのブラックコースをまず
選択です。ここにはコースが5つもあり、早めに行けば最低何処かでリザーブ無しで
きるのです。

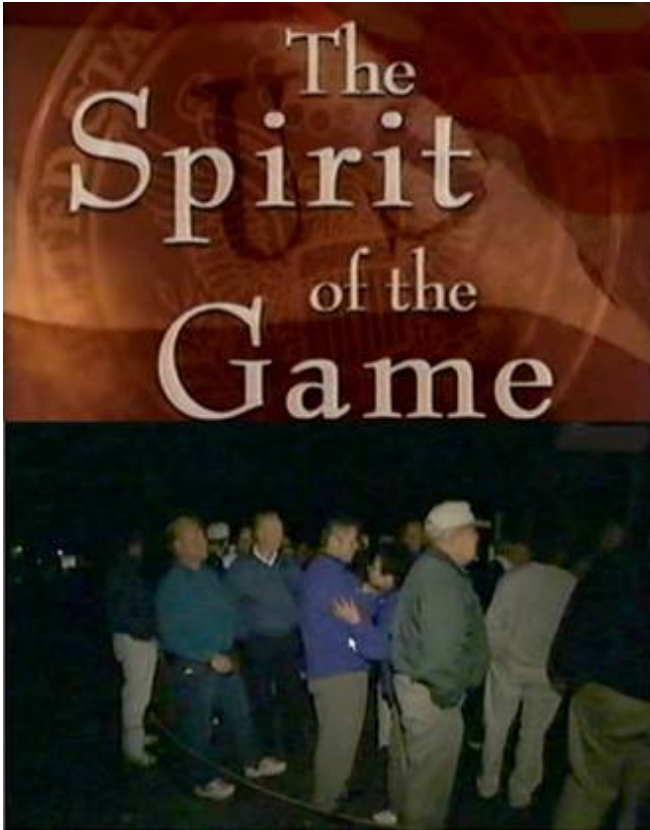
電話で1週間まえから予約もコンピューターが取るようにりましたが、皆が
同
時に電話をするので何回やつてもビジーでかかつたことが有りません。が、しかし予約
無しで来る根性のある人の枠もありますので、それを狙い朝2時ころに家を出てベス
ペ
ージのパーキングで順番待ちの車列に並びます。週末は特に、ブラックコース狙いの
車
は前日のお昼くらいから並んでいます。一台につき4枚までの整理券を出しますが、

整理券は車中の人間を数えてその分しかくれないので、配る際は、全員いなくてはいけません。たまに見張りの監視があるので、だれか1人は車中にいなくては権利をなくしてしまいます。5月だと4時半からシーズンオフだと6時半から整理券を配りますので、それまで車中で待機です。1人で後から来た人は早い順番にいて、かつ空いている車に交渉したりして乗り込んだり、仲間がいまだ来ていないときは、既に整理券を手にした知り合いにもう一度車にのつてもらい券を確保したり、もうあの手、この手で調整が大変となります。

整理券獲得後はクラブハウスでプレー券を購入するのですが、屋外で番号を呼ばれた順に入り予約ナシ側のロープ沿いに並びます。この時もプレーするゴルファーが居ないと券は買えません。スクリーン上にどのコースが何時に何人枠か表示しますが、どんどん前の組に買われて消えてしまいます。特にブラツクは枠も少なく、すぐになくなるので、ドキドキです。経験からだ、だいたい自分の車が30台くらいの順番までに入れば安心してブラツクコースも購入可能のようです。

1999年の5月ごろの土曜日に、いつものようにこの待機用パーキング場で夢見心地でうつろうつろしていると、煌々とライトを照らして撮影がはじまりました。どうも、この毎週末、早朝暗闇で繰り返される、ゴルファーの異常な光景を紹介する番組のようです。後ほど、判かったのですが、私達もクラブハウス前で整理券番号を呼ばれるのを待っていると、撮影用のライトが皆を照らしだし、眩しくなりましたが、なにしろ、まだ寒いし長い間の撮影のようで、わたしも気にせずヒロちゃんに「さむいよ～」と抱きついた瞬間だけをUSGA製作「The Spirit of the Game」のビデオに、ベスパージ紹介のひとつまとして中央に出てました。

{ヒロの独り言:
1999年USGAがThe Spirit of the Gameの約52分ビデオを製作。そのなかから、ふたコマを画像処理しました。ここにはパーマー、ジャック、ホーガン、エルス、プライス、タイガー、ワトソン、から青木さんまでも有名選手ほぼ全員が出ていますが、マンハッタンから車で45分の所にある、ベスパージNY州経営ゴルフコース紹介で前夜からゴルファー達が車の列を作り順番待ちするところの紹介があり、その中に私達が寒さよけフリースのペアルツク姿で仲良くイチャツク姿をちゃんと中央におさめていました。カッブルでこの時間から暗闇のなかでうごめいているのは珍しく、



私達はほんまもんのゴルフSpiritとカメラマンも見たのでしょうか？}

ベスパージブラックは大変難所なコースと噂に聞いた所で冥土の土産に一度はしとこうと挑戦したのですが、ヒロにとつては、最高の練習場所なのです。一番ホールは高いティーからの打ち下ろしです。そのまえには観客用の手すり、練習グリーンが有り、大勢が見るようになってまして、注意書き看板に上級者用のコースと命名してます。ですから、女性用赤ティーも男性の白ティーもあまり差がありません。そうとう名人の女性が時折来るくらいです。一人で他のコース

を廻るのは寂しいので、まあいいか、なんとかしようとして挑戦したのです。

前の組の1人はティーでチョロをして深いラフからフェアウエーに出るのに大変な思いをしています。今度の組は、女性の私が最初に打ちます。たくましい男性の中に還暦を過ぎた、小さな日本女性1人で不思議な光景ですが、若く見えても年齢に負けずに頑張っている女性代表のつもりです。コースはゴルフカート禁止ですから、私はプルカートを引きながら歩いています。三番ホールから五番ホールまで、この年寄りのチビ女が遅くて皆に迷惑かけると思つたのかレンジャーのカートにピッタリとマークされます。もし私がチョロばかり出していたらボールを拾つて前に進むことを強要されたでしょう。

しかし、ここではナイショの話なのですが、ミドルバンカーから飛ばす技量もあわせてないので、近くの草の上にすばやく玉を手でつかみ出して、知らん顔して5番ウッドでフェアウエーに出したり、フェアウエーに玉をティーアップしてドライバーで思いきりショットしたりしてました。一諸に出たアメリカ人のゴルファーからは「Yoko! Nice Shot!!」と毎度、褒めてくれますし、いちいち説明は出来ないし、私なりに大変な努力をしながら男性達に遅れないように気付かつて廻つたのが真実です。

このようにして、わたしなりにヒロちゃんとブラツクを楽しむ方法を見つけているのです。

そのうち、私も毎週、毎週、良く来ることになってしまいました。早朝二時、三時に家を出て二人だと、だいたい8時、から9時ころにプレーができます。5時ごろプレー券を購入したあと、プレーまで少し時間がありますから、持参の朝食、お手洗い、そして、近くのドライビングレンジでボールを打ち込みますが、駐車場に到着後、4時半の整理券配りまで、少し時間がありますので、小さい掛け布団と携帯枕持参で仮眠します。この当時携帯電話もないので、いつも廻りの人声、エンジン音で目をさまし整理券を貰うのですが、ある日二人とも深い眠りに入りこみ、雨音が車の天井を打つ音で目が開き驚愕です。駐車場にたくさんいた車はただの一台、私達だけです。「ヒロちゃん大変！大変！、エンジンを駆けるやいなやクラブハウスに直行ですが、そこにも人の気配さえありません。私達は予定より1時間も寝すぎた様ですが、なんと雨でコースが全部クローズしてゴルファーは皆かえつてしまつたわけです。ベスパージは雨で直ぐにクローズすることでも有名です。ですから、天気予報がはずれて雨が降らない日がプレーヤーも少なく、ヒロには最高なので、ベスパージでそこを狙うのです。またヒロちゃんはそう簡単には雨でも諦めません。ちゃんとこのような天気予報の場合、雨でも開くコースを探していて、傘とレインギアでほかのコースを廻つて帰ります。

US AMATURE NY州予選(2000年7月)

ケンタツキーにニューヨーク代表で出たあと、ヒロも50歳となり、チョツトだけアマ現役選手として認められてきました。で、その後も全国大会には挑戦してたのですが、なにせ若いのから年寄りまで大勢いる腕自慢ゴルファーが競い合い広いNY州のトップ3~4名に入らないと代表になれないので、ヒロは年も取つてくるし苦戦しました。7月25日にUSアマNY州代表選抜大会がロングアイランドのアイランドヒルズカントリークラブでありました。プロショツプとドライビングレンジが6時半オープンなので早朝5時に自宅を出て、ロングアイランド高速出口57で出て南に6.5マイル下がります。このコースは入会金なしで、年会費\$3千で入れますので、人気があり長〜いウエートリストがありなかなか入会できません。しかし\$90でヒロ達は上手くいけば練習ラウンドも含めて3ラウンドも廻れるし、上手い連中との戦いでゴルフも上手くなるし、払う会費のもとも取れるのと言い楽しみながら挑戦しています。

今回はハンデー3以下の83名が出ました。ヒロちゃんのナツソープレーヤークラブからも12名きています。顔見知りたちからヒロにではなく洋子、洋子といつもの笑顔で挨拶されます。この競技が午前中1ラウンドの予選で午後25名に絞られて最終ラウンドでトップ3名を選出します。

練習ラウンドは一週間前に午後一時くらいから廻してもらえます。基本的には玉一つを打つのですが、時間があれば、状況を想定しながら何球か打つてます。グリーン周りのバンカーから砂の癖、深いラフからのアプローチで草の絡み具合、グリーンに当日ホールをカットする一円玉くらいのイエローマークを探してはそこへ色々の角度からパターをして、グリーンの癖を記憶して、わたしも手帳に記入したりします。本試合では前のグループに迷惑の掛からないように進むので、私はキャデーとしてバツクはちゃんと担いで歩きますが、練習ラウンドでは忙しくてヒロちゃんがボールの落下地点まで自分で担ぎ、状況を想定しながら幾つかショットするのに夢中で、私をいたわって担ぐのではなく、私が歩くのが遅いので手元にクラブがとどかないのが嫌なだけなのです。練習ラウンドの方がくたくたです。私はもう63才のひ弱い女キャデーですから。

試合当日は三人一組で10番ホールから8時27分出発です。ずーつとイーブンできたのですが、パー3でダボ、またボギーをだし、いつものように3オーバーで18番まできたら、なんとケンタツキーでお世話になったUSAGA役員のジョセフキャントウエル氏が居るのです。「ヒロ頑張れよ！」と激励の声を掛けてくれました。そのせいか、一番ホールからバーデーが出始め、ようやく3つバーデー、ノーボギーで最近久しぶりにイーブンパーであがりました。後から出た残り10組の結果まちで昼食を取ることにしました。昼食は10:30から2時まで有り、美味しそうなバーベキューの煙がテラスの片隅から立ちあがってます。普通は昼食は取らずプレーする私達ですが、この匂いにはたまりません。1人\$10で大きいハンバーガーにレタス、トマト、玉ねぎ丸いパンに挟まれ、片手で持つのは難しく、両手で頬張りながら山盛りのフレンチフライをむさぼり口の周りにはケチャップだらけです。イーブンであがったので、予選はカットした予感があつたので、食いしん坊のヒロは軽く食べればいいものをたらふく食べてしまいました。スコアが出揃いました。アンダーパーが二人のみで、なんとヒロは同スコアのひとがいて3位タイと、楽に午前中の予選はカットしました。ナツソープレーヤーの仲間と以前USアマでタイガーとマツチプレーまでいつたボビーもカットしてませんでした。ヒロの身長175センチははこの仲間では身長は低く、

ずいぶんお齡ですが、一応一目おかれていて、ヨーコ、オメデトウ、オメデトウと仲間達から言われて、私の方が嬉しくなってます。

一ラウンドめに一緒にまわったゲーリー ブラドスはアンダーパーで上がり、また同じグループで一番ティーから出発です。ヒロが彼のスコアを付け、彼がヒロのを付けます。カットしなかつた仲間達の何人かがギャラリーになつて応援してくれてますが、ヒロは午後のショットに冴えが有りません。2、3番ともボギー連続「あ〜、だめた〜！」ギャラリーは姿を消しました。ヒロはそのことに、気付いていませんが私は仲間の後ろ姿を見ていました。4番ホールでバーデーがようやく出ますが、アンダーパーで終わらないと、カットラインに入るのは難しいのです。

食べ物の消化の為に血液が胃の方に廻り、少々思考力が弱まっているようです。私達はゴルフ後の夕食を楽しみに昼食を抜く習慣なので、重い昼食が裏目に出ている見たいです。アウトは2オーバーで、残りのインが勝負となりました。ふつうは後半の10番ホールから調子をあげるのですが。各ホールごと、スコアを本人同士おたがい確認するのですが、突然ヒロが大きな声で17番ホールの係りキャントウエル氏に何か叫んでスコアを確かめています。なにかとおもつたらヒロが17番ホールのゲーリーのスコアを3のバーデーと付けたのに、ゲーリーは自分のスコアをパーの4だと勘違いしているようです。ゲーリーはちゃんとカットしてNY州代表で全国大会にでました。しかし、このとき誤記入したら無効になりますからゲーリーはこのとき真剣でした。ゲーリー曰く、熱すぎて、コースを朝からグルグルまわつていて、記憶が瞬間この時飛んでしまったそうです。

私は36ホールを廻た自分をほめてあげているのですが、とにかくゴルフバツクを担ぎ足の裏が痛くてたまりません。靴下を脱ぐと指の付け根に水痘が出来ていて、よくよく歩いたものだと思います。

ヒロちゃんは36ホールトータル148で6番目でカットは出来ませんでした。が、50歳のヒロちゃんとしては今回は久しぶりに良いゲームをしたと思いますし、わたしにも久々の楽しいラウンドでした。

あの忌まわしい2001年9月11日の記録；

USGAは年の最後に全国規模のミッド アマチュアトーナメントを開催します。

これに勝てばマスターズにも出れる権利があります。この日、NY州予選大会がマンハッタンより約車で1時間ほど北のベッドフォードカントリークラブで開催されました。トーナメント一週間まえに、練習ラウンドをしているので、余り緊張感もなく9時6分スタートなので早起きして、ドライバーが打てないコースなので途中のドライビングレンジで打ち込み、また此処に来て、アイアン、バンカー、チツプ、パターと十分練習はできています。

私は出発前にボール拭きのタオルを濡らすために女子用トイレに行くと、クラブハウスが異様にざわめいているので振り返るとTV臨時ニュースでワールドトレードセンターに飛行機が衝突して穴があき煙が出ているのをみて驚愕です。ヒロのティーオフは9時6分なのでゆつくり見ている暇もなく、パター練習中のヒロに飛んで行き出来事を告げて一番ティーで待機していたのですが、ヒロが来ないので心配していると、ヒロがもうひとつのタワーにも飛行機が衝突したよ！何かおかしい！と首をひねっていますが、出番なので、いつものようにドライバーでティーオフしてトーナメント開始です。

ぐに
子さ
た。しか
が、
ージ
ティー

{ヒロの独り言： この時パターの練習中でしたが、クラブハウスのTVをす見にいきましたら、WTCの上部から煙がでてました。瞬時にFUJI銀行の博んが頭に過りましたが、ビルは上部だけ大工事すれば済む話と思いましたが、しなぜ旅客機なのかが不明でした。2回目のTVをのぞくと今度は2機めもう一棟のWTC中央より上部に衝突してまして、此方のほうが大変なダメージだな～、今回は他人事で無い、とんでもない異常事態だと思いながら一番に向かいました。}

3人一組のグループですが、他の二人は体格の良い人達でキャデーも同じくらい大きい人で、太り気味でなく、筋肉質でヒロちゃんが小さく見えます。ましてはキャデーの私は穴に埋つてるように見えたでしょう。ヒロの打球がフェアウエーに飛び、玉がロストしない時は、余裕で二人が手を繋いで歩きます。右手はゴルフバツクのショルダのベルトを押さえ左手はヒロが私を引く様な形ですが、本音は両方の手でショルダベルトを胸の位置で抱える様にして押さえながら持つ方が楽なのですが、ヒロちゃんの優しい気持ちも手から伝わってくるので左手の感触も嬉しいのです。

コースごとに配置している役員の人達とも、すでに顔見知りになり、私の名前を呼ぶ人がいます。「ヨーコ、アメあげるよ。」と以前であつた役員の人が手招きして、自分の分を別けてくれます。まさか私が64才のキャデーと気がついてないようで、私も可愛らしい娘の気分になつてます。ヒロは調子が悪くアウトで3オーバーになつてます。インに入り11番ホールフェアウエーに居ると、コース沿いの道路で自分の車を止めて男性が大声で怒鳴りだしました。「ワールドトレードセンターが二つとも崩壊した。もうこれから戦争だ、ゴルフどころじゃないぞ〜！」と近況を教えてくださいましたが、ヒロは2棟の完全崩壊はないはずと言つてました。しばらくするとホーンが鳴りトーナメント中止となり、本当にWTCは2棟完全崩落、ペンタゴンもヤラレタとのニュースが入りました。トーナメントは一週間後に再開とのことで帰路となつてしまいました。

一緒にプレーしてた二人は、このとき自分たちは警察官でキャデーも仲間のゴルフ愛好家とわかり、この騒ぎで、きつと寝ずの仕事となるので来週参加は出来ないな〜と心配しながら別れました。私達が車に乗り帰路についたのは、お昼ごろだつたと思います。カーラジオでワールドトレードセンターが2棟とも完全崩壊、ペンタゴンにも飛行機墜落、まだ連絡取れない不明飛行機等々、流れてきます。自宅のテレビで状況を把握しようとハイウェイにはいりましたが、いつものように車が走っていません、私達の車だけがマンハッタンに向かつて走っているみたいなのです。そして何処も此処もマンハッタンへ入る高速は通行止めになつてます。カーラジオによると地下鉄も止まつて居るようです。ヒロの別宅はクイーンズなので帰宅可能ですが、私のアパートはマンハッタンなので帰れなくなりました。夜遅くなれば封鎖解除するかもしれないと思い、マンハッタンに近いブロンクスにあるスプリットロック市営コースを廻りながら待つことにしました。トーナメントが早く終わるスケジュールの際は私のゴルフバッグもいつも持ち歩いて帰りに一緒にどこかのコースで練習できるように準備しています。

平日なので人気のない精悍な森の間から見える小さな空に姿は見えないのですが、直ぐ上空で何回となくジェット戦闘機の爆音ような音が鳴り響くのです。とても不気味で、時間つぶしにゴルフをしているので、気もそぞろです。夕方になり封鎖解除もしたようなので、高速に入りブロンクスとクイーンズを結ぶホワイトストーン橋にさしかかると、遠くの方に見えるマンハッタン島の下の方にある、いつも見えるタワー跡から

黒煙があがっています。このとき現実感がしみじみと伝わり、なにか自分の奥歯が無く
なような、虚無感が広がりました。私は国民学校（戦後は小学校）で1，2年生の時、
神田須田町に住んで居たので、戦時の火の中を潜り抜けた記憶は有りますが、この
アメリカ本土での戦火は始めてですから、一瞬、又、戦火と言う暗闇のなかに引きずり
戻されるのかと感じました。

橋を渡りきりクイーンズ区に入り、その近くで食事を済ませてた後、地下鉄封鎖
解除とわかり一人寂しく、ヒロの第一自宅近くの駅から地下鉄に乗たのです。R線の
車
両の中はわずかな人だけで、マンハッタン最初の駅59丁目で降り地上に出ると、
ミッドタウンなのに風向きで火災の匂いと煙が来てます。私のアパート脇がファースト
アベニュー通りですが、パトカーだけで、いつも混雑する車は一台も走つてなく、
ただ人々がダウンタウンの方からこちらへむかつて歩いてあがって来ています。57
丁目角にピザ屋があり、多くの人がピザを片手で食べながら、南の方を漠然と眺めなが
ら立ち止まっています。私のアパートに着いたのは夜の10時近くになつていて、留守
番電話のボタンを押すと、私を心配して10本近く友人や日本からのメツセージがあ
り、その対応に大変でした。



{ヒロの独り言： 洋子は危険だし、出版社
が、
この話題が元で採用してくれないから、この
ことは
書くなというのですが、私はアメリカに住む
一地球
市民として「アメリカを読む責任」が有ると
思いま
す。

疑惑1. この映像は9. 11事件後、

しばらくして「9. 11ボーイングを探せ」のDVDが送
られてきたなかからペンタゴン事故後の映像
切り取り。この映像にもあるように、
穴を開けた飛揚機主翼が、ペンタゴン崩壊し
た外壁
より大きいのに、翼の形跡が外壁には無く、
WTCを
約一時間後、わずか十秒のスピードで垂直崩
落させ
たほどのジェット燃料(灯油)が燃えた証拠が
有りま

せん。すでに消火されていてビルの原型が残ていま
すが、WTCは原型をなくし数週間も燃えていま
した。

疑惑 2. ほんとうに 9. 11 事件は当時から不可解なことだらけです。わたしが名古屋の小牧航空自衛隊管制塔員養成学校で訓練を受けたとき、戦争をしない自衛隊でさえも 24 時間体制でジェット戦闘パイロット達がハイジャックや敵見方識別に反応しない未確認飛行機があれば、要請後 5 分以内にスクランブルで Air Born して、このような事態であればスーパーソニックで 10 分位でインターセプトするでしょうし、また模擬訓練も十分してるはずですが、レポートを読むとあまりにも後手後手です。特にペンタゴンのケースは約一時間もインターセプトの時間があつたはず。



疑惑 3. またアメリカのグーグルとかユーチューブで調べると専門家たちは、このような鉄筋ビルは飛行機の衝突とか、燃焼温度も低い灯油で出来ているジェット燃料火災で、鉄金は曲がりはあるが、この写真にあるように鉄金がナイフで切った様になるはずがない。また上階から順序正しく精密爆破プログラムされたように、何の抵抗も無く、物の自然落下スピードと同スピードの 10 秒位で崩壊はしないし、直接被害のない WTD 7 も 6 秒くらいで垂直崩落しないとの報告が有ります。

疑惑 4. アメリカで色々な分野の役職に就いていて、しかも当時の政権下で民主主義を強引に裏から牽引する思想があり、総合演出可能であったネックスグループがアルカイダテロ計画を逆利用し、後にフセイン政権を潰し、イラク石油を支配する総合演出をしたのではとの説もここで語られています。

疑惑 5. FEMA だけでの検証で、他の本格的な疑惑検証はなされず、ず〜つと 9 年後もそのまま放置されて、アメリカ国の良識を信じて疑わず、内部疑惑説を聴きたくも無い良識ある

アメリカ人に保護されて、時間という消しゴム作用で記憶の外に埋める見積もりか。ほんとうは、いまのアメリカに本格的な疑惑検証を始めると、危険すぎて体制そのものが危なくなる内部構造があるのか？
[参考意見はここをクリック](#)

[Aaron Russo \(アメリカ映画監督、9/11の真相活動家\) のyoutube](#)での発言

Hiroの新説: NYCの出来方の記録が放映されています。そのなかで、WTCの土地は以前の川塵埋立地のため大変深く掘り湧き出る水からビルの基盤を保護する為に、大きなコンクリートのバスタブを最初に基礎工事で作り、そのなかにWTCのビルが建てられたそうすが、当時の技術で施工したこのバスタブが周りからの圧力で内側に壊れかけていて、既に水が漏れ出していてピチャピチャと長靴で歩いている映像でした。ここで、私の推測ですが、土台が壊れるとピサの斜塔のようにWTCも近い将来なり、高すぎるのですぐに崩壊すると予測したのではと思います。そうすれば解体に大変な費用が掛かるし、アメリカ資本主義のシンボルが大恥をかきます。そこで、アルカイダを利用して、完全なるコントロールデモリションを準備し9. 11事件でテロとの戦いシナリオが演じら伊拉克原油狙い戦争と流れたのでしょうか？今回新規WTCの基礎工事には何年も費やし、新しく特殊な外と内とのバランス調整する斜めの杭がバスタブに3千本以上埋め込まれ、外見からは何んにもしていないように見うけられました。

しかし同時に、アメリカが明らかに不利となる見解がたくさんインターネット上に掲載にされていますが、これらに規制を掛けない懐のおおきいアメリカも同時に存在します。

ところで9. 11を書くときアフガニスタン、伊拉克戦争へとつながるので、私の思うことをもう一つ書かせてください。今、伊拉克で2010年2月時点で、アメリカ軍5千人近く、イギリスORBの報告でまた伊拉克市民は百万人以上の犠牲があるとの報告があります。が、当時、わたしは無血で治める方法を日本人仲間に話してました。アメリカ軍が完全に伊拉克を囲みこみ、明日にでも戦争突入との時期でしたが、もしもフセインにこの際、アメリカ筋書き通り、脅し駆け引きのできない全面戦争に引き込まれて、世界一の軍隊と喧嘩して負けるより、この機会を利用して、伊拉克将来のため中立民主主義国家へと移行、自分は政権から降りると国連まで来て宣言し、翌日アメリカのテレビで「ゴッド ブレス アメリカ アンドイラク」を宣言、国連指導で中立国に平和憲法を書かせ新しい政権指導を中立国に願う決意をさせたなら、この状況下でも無血で解決できる策があると話してました。もしそう動いていたら、アメリカ軍事力介入を避け伊拉克石油権も採られない最高の伊拉克中立自由国が誕生したと思います。

椎間板ヘルニアで失笑；

月曜から金曜まではファツシヨンの会社で働き、夜は二人のゴルフウェア作り、週末の土、日曜日は二人でゴルフ場まわりと、毎日忙しい日を過ごしていたのですが、2002年2月のある朝、仕事に出る支度をしていると、突然ぐにゃぐにゃとベッドに倒れてしまいました。うつ伏せになつたまま腰がまったく自由に動かさなく寝返りもできなくなり、何がどうなつたのか、解らなくなつてしまつたのです。頭は痛いわけもなく、兎に角、大変な事が起つたと判断出来るのですが、まったくベッドから動くのは難しくなりました。ベッド脇の電話でヒロちゃんに連絡したのですが、既に別宅は出たようで、会社に着くのをまつて「助けて！腰が動かないの！」となきべそをかきました。ところが、ヒロはこの日、たまたま会議も有り、日本からのお客さんも有り、夜にならないと来れないと困つた声です。私も強がつて「待つてるね」と言つたものの、昼頃迄はじつと我慢していたのですが、ベッドから下りて床を這いトイレに行こうと体をうごかしてみても、なにか重い物がドスンと体を押さえ付けて居る様で持ち上がりません。腰が動かないのに、おしつこはしたくなるのだから、これは内臓系でなく脊髄が変になつたのかな〜と心配です。ようやく夕方、5時ごろに成り、手に寿司を持つてヒロが飛び込んで来ました。まったく起き上がれない私を見て立ちすくんでます。「早く洗面器を持つて来て！」「パンティーストッキングを脱がして！」、朝出かける準備で履いたストッキングです。ヒロから、下半身をベッドから、痛さでウンウン言いながら、少しずらしてもらい9時間ぶりに思いつ切りおしつこが出来ました。「拭いて！」ヒロは「何処拭くの？」「拭いて」「どこ？」の繰り返し、ついにふたりとも笑いだしました。笑うと背中中の腰の辺りがやたらに痛いけど、笑いは止まりません。女性は周りを拭くのはあたりまえですが、男性は拭かない習性でしたね。朝から何も口にしていなくて、私の好物の寿司は、いつもより最高に美味しくヒロが側にいてくれる幸せをしみじみ感じたのでした。

じつとしていれば痛みも我慢出来るし、どうにかトイレも壁にもたれながら行けるくらいに成たのですが、四、五日経過しても良く成る気配もないので、救急車で病院に行きました。アメリカでは65歳から国の医療保険が受けられ、私は税金を多く払つ

ていたので、良い条件でみてもらえるので助かります。病院の手当では早く進み、その日の内にレントゲン撮影し、椎間板ヘルニアと診断され、専門医とのアポイントが取れましたが、たどり着いたときには倒れてから十日間も過ぎていた為、ステロイド系の薬で今回は処置しておくことで騒ぎは収まりました。

ついにUSシニアオープンにデビュー：

東京ファッション街でのアパレルデザイナー時代はテーブルで同じ姿勢、洋裁教師時代は立ち仕事、アメリカでも立ち仕事で足腰にすこし故障が来てました。が、ヒロのキャデー始めて六年も止める気はなくヒロと二人の計画は進めています。シニアトーナメントからは、コースによりゴルフカート使用も認めることもあり、私が担がなくても良いケースが出てきました。

USシニアオープン予選場所はローチェスターのウエブスターゴルフクラブ、2002年6月10日で、なんと月曜日なので、週末ゴルファーのヒロはいつもの週末ゴルフで調子を揚げで乗り込むと計画しました。が、ヒロの大きな勘違い、開催も間近になり場所を調べると、なんとローチェスターはカナダとアメリカにまたがる五大湖の一つオンタリオ湖のNY州側の近くでマンハッタンから車で休み無しでも7時間半の所でした。ヒロはマンハッタンから30分で行けるウエストチェスター、イーストチェスターとかポートチェスターのあたりと大きな勘違いをしていたのです。

ヒロはキャンセルするかどうか迷いましたが、最近バケーションも取っていないので、バケーションのつもりで二人で行くことに決めました。私達はカナダの境界線近くまでドライブです。土曜日は途中、モンテセロのカツチーズコースで私も一緒に18ホールラウンドを楽しんで、近くの安くて食べ放題のチャイニーズで早目の夕食を済ませ、ビンガムトンへ向かい車を走らせます。アメリカの六月中旬は日が一番長く、その日は空気も綺麗な晴れた日で、ガソリンセーブも兼ねて、車窓は全開してエアコンはオフにしています。途中で緑が濃くなってきた山を西に横切つてビンガムトンへ着くのですが、古い田舎町を通過し、山腹の風景を楽しみながら、車もほとんど走らない高速を西へ快走していると、向こうからなんとジェームスディーンの「エデンの東、理由なき反抗」の映画そのものから湧き出たような、ピッカピカの1940年代の大きなオープンカーキャデラックが向こうから現れすれちがいました。

この車は周りの景色と完全にマッチしていて「ヒロちゃん、タイムスリップして違う時代に、ここで入ってしまったみたい。」と興奮が収まらないうちに、二台、三台とその当時のまだ新しい車が通り過ぎていきます。近くでクラシックカーのショーが開かれたのか？この辺りには日本車は見えず、アメリカ製で木目模様の大きい車が目立ちました。一泊目の宿がビンガムトンのコンフォートインですが、もう暗くなり始めた17号線に沿いにあり直ぐに分かりました。明日、日曜日は現地で練習ラウンドを組んであり、まだ残り3時間半もの走行なので、早めにベッドインし早朝ホテルのロビーで無料のクロワッサンとコーヒーで済ませ、またハイウエーで北上し、シラキューズから90号線で西のナイアガラの滝方向に進んで、半分くらいきたところで右に折れてローチェスター方向に向かいます。今夜の宿はオンタリオモーターで、ゴルフ場から4マイルと近いので、まずチェックインをすませ、重い荷物を降ろしてトーナメント会場へようやく到着しました。マンハッタンから長い道のりで、ヒロがMapquest.comで調べて自分でナビをしたので、運転していない私はドライブを楽しみ、割りと元気です。

今回はキャデーのほかにゴルフカートの運転手も許可してるので私はホットしています。2時に練習ラウンドを予約しているので、脇にある本格的な広大で草の上から打てるドライビングレンジがあり、開放感があります。そこには体格もよく上手そうに日焼けした三人の女性も練習してました。よくアイアンを打ち込んでいるのを見ると、やはりちがうな～と思わせるLPGAの女子プロでした。このコースで、わたしたちの後に、試合があるとのことでした。

パターを練習したあと、コースに出ますが今回ゴルフカートに乗るのは二人だけなので、私も細かくメモを取りコースの注意すべき個所を記入してキャデーらしく、ヒロちゃんの手助け開始です。疲れた様子もみせず、いつもの良い調子で難しいコースと感じてない様子です。わたしはこの年の2月、椎間板ヘルニアの心配もありましたがゴルフカート使用で無事に練習ラウンドも済み、どこかのレストランで夕食をと思いましたが、ショッピングセンターで小物を買いに入ると日本の寿司が並べて有るコーナーで足が止まり、好の寿司を選び出してしまい、モーターの自室で夕食を済ませてしまいました。

翌日のトーナメント当日は快晴で、とても気分の良い日です。8時32分一番ティーからです。四人でまわるのですが、ほかの三名はプロの人達です。全員のティショットが終わると4台のカートが同時に動きだしました。今までのトーナメントでは見たことがありません。ヒロのボールが一番遠くに飛んでいます。509ヤードの

パー5を2オン失敗ですが、パーでおさめ、2番ホール178ヤードはバーデー、と良い感じのすべりだしです。天気がものすごく良くて気温が急上昇、早朝の寒さ防止のため、特性タートルネットに半袖のシャツを着たのですが、首が熱過ぎて頭がボケそうだから、氷をくれと言い出しました。と、ヒロは氷をタートルネットに巻き込み、「あ〜、これで大丈夫」と順調に15番ホールまでパーで来ました。一緒のプロ達も、わざわざマンハツタンから来たアマのヒロを一目置いているようで、同じ仲間になっているようで楽しいトーナメントに思えたのですが、いつもインから調子のでるヒロの調子が狂いだし、ティーショットは大きくど真ん中で残り100ヤードほどを毎回残すのですが、16番からグリーンを外しだし、またリカバリーも悪く残りを全部ボギーとし、トータル3オーバーで予選落ちでした。ここは田舎で、カッタ枠は1人でしたが、イーブンが一人選出されました。

ボーとな
キューブ
ぐに、集
番ホール
体で打つ
こで、玉
たのに、
しまいま
況を判断
のことも
した。}

{ヒロー独り言:急に気温が上がり、首を暖めるタートルネットで頭が
り、集中力が出せなくなり、苦し紛れに洋子キャデーの持ち歩くアイス
を大量にタートルネットの折り目に丸め込んで頭を冷やしたら、直
中力を回復しました。
今日は調子がいいので、このままでいけばカッタで来そうな自覚が16
から芽生えてきて、2打目100ヤードの残りを、後で思うと、左脳主
スイングと変わり、感覚主体の右脳自然スイングが消えていました。そ
が右へ、今度は調整しすぎて左へと飛び出し、せつかくゾーンに入ってい
自分はカッタできると左脳が作用した時点で、右脳管轄ゾーンから出て
した。日本で良く言う「無心」から「色心」が出たのでした。左脳で状
し右脳感覚へ送り込み、無心でスイングすれば100ヤードからは何
無いのでイーブンでは廻れたとおもうのですが、心の修行不足で残念で
した。}

今日は日曜日ですから月曜には仕事に出るで、少し大変ですが、帰りは泊まら
ず
一気にドライブしてマンハツタンまで帰る計画です。会場のカフェで大きなハン
バーガーを食べ、長旅用に持参したアイスボックスに氷をどさりと入れて帰路に着きま
した。
帰りは寄り道なしで、ただ南へ南へと走ります。天気は最高で空は晴れ上がり新緑がま
ぶしく高速を赤の三菱エクリプスでひたすら快走です。が、土曜からの長旅で今日の
トーナメントの疲労、ランチの満腹感と重なり、急に眠気がヒロを襲いだしました。

わたしが本気で「運転かわろ〜か？」と言うと、「あ〜怖い、そのひとことで、目が覚めた」と気合を入れるのですが、また睡魔が襲います。そこで、眠気覚ましに歌の尻取り勝戦で脳を刺激することにしました。

東京
ちゃ
運転

{洋子-一独り言: 私は38歳ころまでは、日本で毎日自分の車で運転していたし、から東海道をへて九州を一周、山陰を経て日本半周したくらいの腕前ですが、ヒロちゃんに会うまで運転はしてません。フロリダ、タンパでのバケーション中にちょつとしたらヒロは怖がりわたしの運転を信じてません。}

ヒロちゃんの歌は私が惚れこんだ一つでも有ります。魂の心意気を歌うのです。加山雄三、森真一の歌とか、本当に聞き惚れます。私は戦争中、NHKで歌のおぼさんのコーラスに淡路国民学校から出る為、戦火でアスファルトが熱く柔らかくなり、都電のある大通りが通行不能なので、先生の自転車の後ろに乗せてもらい内幸い町のNHKにたどり着き、生放送を練習もせずコーラスした記憶が有り、童謡は大好きで戦後の川田正子、孝子姉妹と同じ世代なので、いつまでたつても子供のように「み〜かんの花が〜咲いている〜、」と歌い、演歌も童謡調にしか歌えないので、ヒロちゃんのように心に滲みる歌い方が、なぜかできませんので、私の得意な子供時代の童謡で勝負しています。一度出した歌を二回目には尻取りで使えないので、ヒロは面白がつて私の分野に攻め込み童謡の持ち歌を先にとられてしまいます。ヒロはポツプソングが得意で、負けまいと、難しい個所で切て、バトンタッチしてきます。また、わたしが知らないと思ひ、わすれた歌詞は自作と入れ替え、心をこめて歌うので、よ〜く聞かないと本物と勘違いをさせられます。わたしも負けずに三橋美智也の「カラスが〜くるりと輪をかいた〜、ホ〜イのホイ」と気持ちよく歌うと、急にヒロが大笑いしだして、車がよろよろしたので、私は二度も驚きました。ヒロは息絶え絶えに、「トンビがカラスになった。ハッ、ハッ、ハ、ハ、ハ、〜〜〜。」、こんどは二人でもう一度、涙目で大笑いです。とにかく、お互い負けるのが嫌いですから、賛美歌から、英語の歌、何十年も記憶にうずくまり出てこなかつた歌も苦しまぎれに出てきます。時にヒロは負けたくないで、即興自作の歌でごまかしにかかります。途中給油に止まり、又すぐ走りだし、今度はクーラーも全開にしていますが、後半になるとそれでもヒロの眠気は止まりません。また、苦し紛れに、「洋子ちゃん氷ちょうだい！」とタートルネックのなかに氷りを入れ首を冷やしたら、眠気が治りだしました。氷が解けるとまた入れてシャツが水浸しですが、また氷を入れながら、ついに自宅へたどりつきました。帰り六時間半の走行でしたが、二人とも充実感ある旅でした。



{ヒロ一独り言:この映像はベスパ
ジの
パット練習グリーンを背景にペア
ルツクで
氷の入る襟のシャツを取りまし
た。この氷を
ネットのエリに入れるアイデア
から、
パテントが取れました。洋子
さんに上
記の様
なモデルを製作してもらい
試しなが
ら、
通常のエリを2重にし、ステツ
チでポ
ケット
を作り出し、エリを立てて氷
を入れ
タンで
エリを止める、もうひとつは、
両脇の

下にも
氷ポケットを加え熱中症予防
シャツの出来上がりです。し
かし、この自信ありパテント
、
[US Pat. 7043765 - Filed Feb 27, 2004.](#)
に業界は誰も興味がないよ
うで、
いまだに売れていません。残
念}

P G A シニア 月曜予選会に挑戦；

2003年の初夏、Fleet Boston Classic Monday Qualifier, シニア プロトーナメントの月曜予選会です。これに出ると、自動的に多分2年間はアマの資格がなくなるのですが、のちに悔いが残らないように、ヒロは挑戦することにしました。28年間わたはアメリカに住んでますが、ボストンへは行つてないので興味があります。歴史のある建物、街並みはテレビの映像で見えていますので、楽しみに準備をしています。今回ヒロは一応プロデビューなので、見劣りしない服装計画を立てて新しいオリーブグリーンのゴルフパンツにプリント柄2点、無地シャツを一枚ですから、ペアルツクなので合計六枚の新品を縫い上げ、気分も上々、いよいよ2003年7月26日土曜の朝7時自宅を出発です。日曜日にはプロたちの練習ラウンドがあるのですが、会場のシェイカーヒルズゴルフクラブはパブリックコースなので、土曜日の2時2分に私とヒロでリザベーションをいれてゴルフを一緒に楽しむ予定です。走行時間やく3時間50分の強行軍です。わたしは助手席ですが、ヒロがプリントした道順を読み上げるだけで、ナビゲーターをするとヒロと喧嘩になるので、賢いわたしはいつもナビをしませんので、どのように走るのかはしらないのです。想像した町の気配はまだかな〜と想像していた

ら、ただ山の中だけを長い間走り続けもうゴルフ場につきました。さすがボストン、NYCの市営コースとは違い、プライベートクラブ級の気品がするコースです。ヒロはいつものようにクラブを降ろし、ティータイムの確認、ドライビングレンジで練習との順で動きますが、私は興味のあるプロショット拝見がまず第一に有ります。タイガーが使うのとまったく同じドライバーヘッドカバーが目にとまりました。トラちゃんが私に挨拶していると思うと、足が釘付けに成ってしまいました。ようやくヒロちゃんの側に行き、キャデーのまねを始めたのです。しかし、トラちゃんが私についてきた様で落ち着きません。この話、モチロン、心のなかにしまう私ではないので、ヒロちゃんに話すと「トイレに行く。」と、次に戻つて来たときには手の中にトラちゃんを持つてきました。それ以来、今でもこのトラちゃんが居ます。テレビでタイガーのトラちゃんが写ると「私のを断りも無しに持つている！」と、今では、どちらが主役かわからなくなっています。チャンピオンシップ ティーは6, 850ヤード、女性ティーは499ヤードと短く山岳コースで池、林、打ち上げ、打ち下ろしが有る変化の多いコースです。二人だけで廻れたので、十分に下見を兼ねた練習になりました。月曜でカットできれば、そのまま本戦ですので、いまはシード権のない有名プロも全国から集まりますから、トーナメント係りはホテルもグループ料金で準備してくれています。

翌日の日曜日はプロ達と、同じ午後2時2分から出発です。午前中に十分にレンジで打ち込みパターを練習していると、ヒロがひたしように、1人のプロと話をはじめました。ダニー エドワードプロです。ヒロがワシントンDC紅花支店長時代にお世話したとのこと。練習ラウンドは彼の計らいで一緒に廻ることとなり、彼の友人も紹介されました。彼は私がレンジでスイングを見ていて、ゆつくりスイングに見えるのに、ボールが凄く飛ぶ人で、なんだか嬉しくなりました。合計4名でカートは二台ですが、私も入るのでヒロのカートに乗り三台の5人で回りだしました。このPGAシニア予選で、彼らはキャデー無しでゴルフカートに乗り、自分の身の回りの世話はすべて自分でして、手際よくクラブを綺麗にしてからカートに乗るので、見ていて気持ちの良いほどスムーズな身のこなしです。キャデーがいないので、グリーン上の仕草は私達アマがするのとだいたい同じ仕草ですので、私が5人のキャデー役を買って出て感謝され、仲間に入れてくれて楽しい気分をラウンドを回れました。

7月28日月曜日、ヒロのティータイムは7時30分で、ドライビングレンジに真新しいTitlelist Pro Vがケンタツキー チャンピオンシップの時と同じピラミッド型に用意されていて、PGAトーナメント扱いを感じます。昨日一緒に回ったエドワードの友人と同じ組でした。本当は2台のカートに4名のプレーヤーですが、私がキャデーでいるので、ヒロと私用に一台だしてくれて、昨日と同じく3台で回ります。私はでき

るだけ4名分のキャデーの役割を務め、バンカーも直しますので忙しいのですが、みな経験のある年配者なので、緊張しながらも楽しくゲームが進みます。ヒロはアウトでボールを池に2回も入れて5オーバー、インでバーデー2つ出しましたが駄目でした。私の組みでエドワードの友人だけがカットの可能性が見えました。スイングはスローに感じるのですが、飛ばし屋のヒロより毎回飛んでいました。17番ホール右ドックレグパー4、352ヤードでヒロは3番ウッドでティーショットをしましたが、彼はカットがかかっているのでバーデー狙い、ドライバーで右コーナーをショートカットしましたが、運悪くぎりぎりの木に当たり5人で探すも行方不明で、ロストを宣言し、もう一度打ち直したのですが、そのあとボールがでてきました。ボールはなんと300ヤード以上飛んでグリーン近くのラフにありました。が、しかし、後の祭りです。彼はこの事故がなければカットして本戦にも出れたのですが。3番ウッドでティーショットしたヒロは17番でバーデーでしたので、後ほど彼にヒロのバーデーは何の役にも立たないので、あげたらねと、慰めの冗談を言いつてました。

後ほど彼はシカゴから飛行機できてホテルに2泊、\$1000位の費用が掛かるので、今回で挑戦は止めると言いました。プロでもスポンサーの無い場合は大変です。キャラウエーがスポンサーしているエドワードも一打差でカットしませんでした。そのまま、友達を飛行場へ送つていきました。ヒロはこれからのトーナメントチャレンジで暫くアマには出れません。ヒロちゃん、どこまで食い込めるか??、ボストンに来た、同じ道をマンハッタンに向かっていますが、洋子ちゃんの見たいボストンは、ついに田舎道だけで終わりました。



{ヒロー独り言: ラウンド中にエドワード プロとグリーンに落ちるボールで傷つくバールマークの修繕の話となり、彼が発明したパターグリツプエンドに折りたたみの式ブレードが有るグリーンフォークを見せてくれましたが、その時、刃を

縦に使う方が根にダメージが少ないという二人の結論になりました。そのことで後ほど、ここにある、新しいグリーンフォー

クの発明とつながりました。
エドワードと二人で事業を
しましよとメールをうちましたが、
返事がなく私だけで、
パテントを申請しました。
エドワードはすでに私より先に違うタイプのグリーンフォークを市販化していまし
た。

[この実演映像は此方、](#)

このエドワードプロとの練習ラウンドには意味がありました。彼は一時全米トツプ1
0の
ゴルファーで、私がベセスタ紅花レストラン店長時代に毎年ケンパーオープンのとき
来店して
くれて、わたしにトーナメントの入場バツチを毎回くれてましたし、私の憧れでし
た。で、
今回は彼と同じ土俵にいたわけです。彼も驚いていました。行き道でボストンの繁華
街に入る
と交通渋滞ですから、山道を当然選びましたが、わたしも洋子さんも、少しは何か見
えると
期待していました。}

もう1人の洋子ちゃん登場：

婚約してから、約十年過ぎた頃より、心の片隅で、もう1人の洋子の何かが呻
き
だしているような日々が始まりました。ヒロちゃんが悪い訳でもなく、これは私の性
格
なのです。両親経営の洋裁学校は戦争中から続いていたのですが、私が高校三年生で
18歳になる前に税金で倒産したことから始まっていることなのです。大学進学も諦
め、
18歳のときに二十歳と履歴書に書きブラウス部で1人だけの募集に50人応募があ
つ
たそうですが、デザイナーとし採用され東京スタイルで働きだし、給料を生活費にと
親
に渡しだした時から、私の運命は自動的に誰かの為にお金を使うのが、当たり前にな
つ
ていましたので、そこから何か逃げるようにお見合結婚しても、主人は仕事を止め、
私が人の三倍は稼ぐ収入を全部渡していましたが、三年目に離婚して、親元に帰つて
来
た時、今は無きカメラマンの兄が「洋子は旦那を駄目にしてきたな！」と言われまし
た。
私は懸命に働き生活をしてきただけで、旦那の面倒を見るつもりは無かつたのに、働
く
のが嫌な人で私は言われるままに、そうさせられていただけなので、その意味がその
と
きは分りませんでした。母に似て、お人好しで人の面倒を良く見る癖があるのです。
そのような自分は大嫌いで、1人の生活を楽しんでいたい方なのですが、収入が有る
の
で人に頼られるのを拒むのが下手なのです。そして又、両親と個人教授式洋裁学校を
経
営はじめ両親の生活基盤を作たのですが、両親を日本に残し、私が38歳の時にアメ
リ
カに逃げて来たのです。しかし、両親の亡くなるまで十年間ニューヨークから仕送りし

て、ずつ～と両親の生活を支えてきた歴史も有ります。そして父に先だたれた母がニューヨークに来てたときに亡くなり、もうだれにも仕送りしなして良くなつたたん
に生き甲斐をなくしてた頃にヒロちゃんに会い、新しい生活が始まったのでした。

お金つて何だろ～、、、。生きて行く為には、お金は必要だけれと、有る者
が
出しても、それはそれで良いと思いつつ、共同生活していて、気分がいい私が出す、
それで良い、ず～と続けければ良いけれど～～、、、でも何かが違う。体力が次第に弱
ま
つてきているのも事実で、将来がこのまま続こともないのだから～～、、、。
週末二人だけの生活だから家賃、食費は貰わずに約十年も過ぎると、この夢にも蓋を
掛
けそうになる自分が生まれて来て、ついに日本で離婚直後から7、8回出血し約十年
も
続いた胃潰瘍が、再発してしまいました。しかし、今回は胃カメラ検査と同時に焼き
取
つてしまい、入院なしの日帰りで済みました。ヒロちゃんにはもう1人の洋子ちゃん
の
話はしてません。それから約二年くらいして、私のゴルフ仲間の1人が自宅を売り払
い、
恋人宅に入り毎月\$500を渡すと聞き、ヒロに話したら、十二年目にして、「洋子
ち
ゃん、食事代だよ！」と渡してくれるようになりました。ゴルフ代も、ちゃんとめい
め
いに出していたので、私ほうまれて初めて他の人から生活費の一部を貰ったわけ
で
す。
ヒロちゃんがはじめて私に払う生活費で、なぜか涙が自然と流れてきました。

とにかくヒロちゃんは、子供のような気性で、すなおに喜ぶ姿を見ると、私は
そ
れが嬉しくて、仕事用のズボンも、いつのまにか私が生地を選び全部作りだしまし
た。
その方が格好がよくて、既製品を穿かせることが出来なくなりました。父が若い頃、
オーダーのテーラーメイド職人をしてたので、私も紳士服の上下も出来るのよと、本
当
のことを言うと、ヒロが「自慢話だけ聞かされるだけじゃー、かなり欲救不満！見な
く
ちゃいけないでしょう～！」の一言で「じゃー、作るかな～！」と日本で父の服を作
つ
て以来となりますが、水洗いできる生地のグレーでピンストライプ生地の上着とズボ
ン
二枚のヒロちゃんスペシャル洋子仕立て背広が出来あがりしました。両親への冥土の土
産
話にするつもりです。そして、それをシティーバンクの講師に招かれ不動産説明会に
着ていくと、大坪先生と紹介されてしまったそうです。

静脈溜で
余裕で生
ついている
{ヒーロー独り言: 確かに、洋子ちゃんは当時稼ぎがありましたが、足の
立ち仕事がつく、毎夜、足が腫れていました。しかし、洋子の稼ぎの
生活費は私の分まで気分良くやりくりして、洋子がこの幸せの主導権を取

わけでも
を私持ち
となり、
を開けら
した。こ

自負を感じ、私の入りこむ余地もないほどでした。私は余裕がある
ないし、この件はそのままにして、後になつて車と家庭機材購入の費用
にして割りのいい割り勘の感じでしたが、旅行に行く直前に胃潰瘍
なんとか、その時は旅行にはいけましたが、これからは、突然、胃に穴
れるとお互いに困るので、なんでも隠さずにシェアするようにと頼みま
れから、毎月\$500は出来るまで継続しようと覚悟しました。}

ペンシルベニアの山で大熊とニラメツコ！

国道80号線でニューヨークからデラウェアー ウォーター ギャツプを渡り、
約1時間くらいかけてペンシルベニア州に入ると、とても時間が緩やかに流れ物貨も
安いので、ゴルフに来たついでに、大きなノミの市で日曜大工道具、帽子、ベルト、
靴、
靴下、とくに調味料を大量に安く購入して帰ります。

この地域はヒロのまるでアメリカの兄弟のようなゴルフ好きユダヤ人の歯医
者、
ドクター アズネスがヒロがニューヨークに来たばかりで、車もないころから一緒に
通
つていた日帰コースの穴場で、週末でも空いて2ラウンド出来る、ターミメント、
マウント マナー、マウント エアリー があり、第二のホームグラウンドです。特
に
ターミメントは山頂で、冬はスキー場となり一時はポコノマウンテンのリゾート地で
し
たが、落ちぶれてカート付きで1人\$35、2ラウンド目は\$25と激安ですので、
良くドクターのワゴン車で出かけました。

明け方の暗いうちにマンハッタンを出てジョージ ワシントン橋を渡ると、
すぐにニュー ジャージー州になり、ただ西へ西へとまだ暗い空いた国道を快走しま
す
が、スピード違反取締りのパトカーが獲物を捕まえるダイガーのように、森の陰に潜
ん
でいるので、早い車の後についてすこし遅れて行けば安全ですが、1人で走っていると
要注意です。だいたい10マイルオーバーは、許容範囲のようですが、道は空いてる
し、
下り坂もおおいので自然とスピードが出てしまいます。ヒロとドクターのくつたくの
無
い会話は途切れることなく続いていましたが、突然ドクターが車のスピードを落とし
道路脇へ徐行をして完全停止、と、パトカーがサイレン無しで、ただチカチカ照明灯
を
点等しながら後ろに停車しました。1人の警官は不意にピストルで撃たれないように私
の後部座席の位置から、ドクターに免許証、車登録証と車保険の提出を要求してきま
した。その時のドクターは、今まで聞いたことの無いようなはつきりとした綺麗な英語
で、
まるで軍隊の上官と話すかのように言葉の後尾にサー、サーつきで話だしました。

ドクターはユダヤ人で顔半分に口髭を生やし偉そうなのに、この完璧な対応には文句のつけようが無いだろうと思いました。もう1人の警官は腰のあたりに手をまわしているポーズで身を小さくし、身体の半分が車に隠れている姿が私の後部座席からサイドミラーで見てとれました。ところが、なんとドクターの対応がよかつたのか、ただ安全運転するようにとの注意だけで罰金は逃れてしまいました。態度次第では運転手も助手席の人も車から引きずり下ろされてるのをテレビで何度も見っていますが、今回はドクターにアメリカ処世術を拝見させてもらいました。

国道80号線の山の低い尾根ぞいをニューヨーク州の終わりまで走ると、一瞬、見晴らしの良い坂道となり、そこから、通せん坊みたいに真横に伸びた山の尾根が突然中央からUの字に割れたデラウエアー ウォーター ギャツプが目に飛び込んできます。と、ドクターはかならずこの瞬間に大声で「シャングラー！」と一度オタケビを発し、まるでインデアンが幌馬車隊を襲うようにスピードを上げて坂を急降下します。ヒロに何の意味と聞くと「理想郷」との意味だと教えてくれました。車は後ほどそのUの字の割れ目の底のところを通過するのですが、まるで壮大な山で仕切られた大きな秘密の門をくぐるようです。門の向こうには映画で見た恐竜の住むジェラシツクパークがありそうな気配です。この壮大な山で出来たU字門はデラウエアー河が山を削り、ついに半分に切ってしまったものでデラウエアー ウォーター ギャツプと呼ばれています。河ぞいに厳しく美しい、自然の敬意を感じさせる溪谷を渡ると、そこはもう料金場でペンシルベニア州に入ります。最初のマーシャル クリーク出口を右に出て暫く行き、突き当たりで右に折れると左にペンシルベニアで一番大きなノミの市が毎週末に開かれていて時間があれば寄りますが、この早朝ではまだ開いていません。ここから約10分走り、旧式の郵便局跡を左に折れると約10分でなだらかな山の頂上あたになり、左手にある目的地、タミメントリゾートに到着です。コースは山頂なのですが、わりと平でコースは長く、打ち下ろし、打ち上げと難しく、当時は大変腕の良いグリーンキパーがいて、グリーンは素晴らしく早く、私もよく出かけました。私が生涯のベストコア75をHanah C.C.で出す以前にここで87をだしました。

ここはまた動物達にも人気があり、まだ斑点の消えていないバンビ達の鹿の家族が寝そべたり草を食んだり、洗い熊三匹の生まれたばかりの赤ちゃんがコースをよちよち歩いたり、野生の七面鳥200匹くらいの群れがいて、その周りを犬がうろうろして襲う隙をうかがっているとおもつたら、ヒロちゃんが、あれはコヨーテだよと教えてくれたりしました。通常はドクターとヒロが奥のブルーテイーからプレーするので同じ

一台のカートにのり、私ひとりカートでレッドからプレーですが、今日は私の足をきかずかつて二人で乗り、ドクターが1人です。二人の会話は日本語ですが、ドクターが近くにいるとドクターが仲間はずれになるので二人でも英語を話します。

ドクターは特に雑音があるとすごく神経質となりショットが出来ないタイプなので、毎回、私は動かず息まで止めてるくらい緊張してます。遠くでドクターがパターの準備に入ったのに、打つまで時間がかかるので、私達は聞こえないようにコソコソ小さい声で話したら「ベッドに入ってからにしてくれ！」と怒られました。ドクターは一打、一打を打つときだけ必ず真剣に打ちます。パターをする前はグリーン上をプロとおなじくらい時間を掛けて良く歩きまわり、芝目の向き、傾斜、凸凹の読みをモソモソ、モソモソ独り言をいいながら見えています。自分が納得してのパターは良いのですが、ついには私のパターラインは少し登り10インチ手前で右にカーブ等と細かいアドバースが始まります。私は他人のことばが脳にインプットされるとパターが気持ちよく振れませんので、今回は「シャーラップ！」と怒鳴つてしまいました。ヒロ曰く、ドクターの仕事場は一人で狭い口の内だから、喋らしてあげなさいと同情的です。ドクターは個性がとても強く、ゴルフ仲間からモーターマウスと言われ、よく喋り声も大きくてうるさいし、見た目は髭が顔の半分を被い少々取り付きにく見えますが、奥さんには優しく、ぜつたいに人を裏切らない紳士です。

ようやく、直線の17番580ヤード、パー5に到着、男達は遠くからティーショットを終え、ドクターは左のラフへ、ヒロは右のフェアウエーに落とし、ずっと前のレッドティーからの打つた私のボールと同じところに落ちましたので、一緒にカートを動かし二打目地点の下り坂のあたりまで来たところ、17番と11番は林を境に平行に並んでいますが、私が11番コースの林のなかを、ものすごく大きな熊が17番ホールの私達の第二打地点へ向かいズシン、ズシンと歩いてくるのを発見！「ヒロちゃん、あれ熊じゃない！」。熊の大きさはゴルフカートくらいに感じました。熊は私達を無視して、約150ヤード先のフェアウエーの真ん中まで進んで止まり、コースの少し高いところに静かに止まっている私達をギロッと睨みだしました。熊は動きません。わたしも熊と睨めっこしながらヒロの背後に隠れて「ヒロちゃん、ゴルフカートとどちらが早い？」と小声で聞くと「熊のほうが早い」ヒロは前を見ながら、すぐ返事がありました。暫くするとこの大熊は安全と感じたのか、またコースをズシン、ズシンと横切り、もつと左高方の雑木林に消えていきました。あとで気がついたのですが、この日はいつもいる鹿たちがコースに一匹もいませんでした。

{ヒロー独り言: この熊が振り返り止つた時点で、動物の本能同志のニラメツコが始まり冷た

い火花が空間に散りました。この時逃げだすと熊が本能で追いかける習性ですから、最悪の場合、熊から目をそらさずに、いま乗っているカートごと、まともに熊に体当たりし、熊がひるんだ隙を見て逃げる策が頭を過ぎりました。私は熊の目をしつかりと見すえて、くるならこいと覚悟しましたが、が、野生熊のオーラは厳しく、目は漫画北斗の拳で有名な「おまえはもう死んでいる！」と言われたくらいの凄さを感じました。いつも犬の真似をして、鳥や鹿をからかうドクターは、このときカートから降りて左のラフを自分のボールの方へ歩いていましたが、洋子の知らせで熊に気が付き、即座に持っていたクラブを何本か胸の前で両手でしつかり握り、静かにフットボールのディフェンスの構えをして、数歩あとずさりをしました。}



{ヒーロー独り言: 私のアメリカの兄弟のような歯医者
のドクター アズネス、娘さんの結婚式での記念撮影。
2005年の写真なのでドクターは70歳ですが、
何故か
白髪が以外になく、とても元気です。
物を最後まで使い切るタイプなのに、物を大切に
にする
習慣がないし、自分で洗濯、繕いはお構いなし
のゴル
フウェアはホームレスのひとも要らないと断
られる

くらい凄いので、挿入する写真はこの記念写真しかありませんでした。}

ひとりゴルフの始まり：

いつのまにか、ゴルフをした夜中に足のふくらはぎや太腿に強烈な攣りが出るようになり、伸び縮みするサロンパス式のパッチが私の必需品で放せなくなりました。そのうち、ついに左膝の痛みが激しくなり、変形性関節症と命名されました。曲がる所の軟骨が磨られて竹を折った時のようにばらばらに剥がれていのもと同じで、その部分をモニターをみながら取り除く手術で傷が小さく痛みも軽く社会復帰が早いと言うので、2006年の1月に手術を行いました。体重を左に乗せられるようになったので、歩行も仕事もゴルフもだんだん出来る様には成っているものの、以前の様に土、日とゴルフを二日するのは無理になりました。週に一日だけ一緒にプレーしますが、ヒロは暫く御無沙汰していた日本人ゴルフ仲間に週に一度は参加するようになりました。ですが、1人で出かけるたびに「洋子が一緒でないの！」と愚痴をこぼしますが、私の足の痛みがヒロを新しい方向に進ませたようです。ニューヨーク近辺の日本人シングルハンデのゴルファーたちが集まり四月から11月までは月に一度、また冬の

12月から3月の間は毎週の予定で雪が降らず、コースが開けば気温に関係なく開催してありますが、NYCの日本新聞「よみタイム」のゴルフ欄に氷点下でも毎週おこなう日本人のゴルフスクラッチ会のスコアにヒロも載るように成りました。また、この

ことが日本の全国版ゴルフ雑誌「EVEN」の初刊に掲載されました。

ヒロだけ一人ゴルフの日は、私が温かい愛情夕食を作つて待つていますが、二人でプレーするときの夕食は前日より仕込みをして、メインの方は私の担当ですが、包丁

はヒロちゃん担当。ヒロちゃんは、野菜サラダが好きでキャベツ、玉ねぎ、キュウリ、ニンジン等の千切りは私より良い音を立てて切つていきます。海鮮盛り合わせや寿司の時も刺身を捌くのはヒロちゃん、これもなぜかプロ級。市販のサラダドレ

ッシングは直ぐになくなるので、オリーブオイル、りんご酢、寿司酢、チリペパー、ペンシルベニアのノミの市で大量にしかも安く手に入れたサラダスパークミツクス、クミン、ガーリック、コンソメ、隠し味の砂糖、等をまぜて新鮮な自家製ドレッシング

を楽しみます。二人でアツトいうまに美味しい夕食の準備は出来上がります。

{ヒーロー独り言:
このゴルフ雑誌全
国版“EVEN”20
07年五月の初刊
に載つた我々の記
事はJGANYのウェブに載せて、
WWW.JGANY.ORG



から全ページ読むことが出来るように私が頑張り載せました。この会には米全国大会にNY代表で出た経歴で複数回JAL Best 30の優勝者、且つ、地域ゴルフ役員を兼ねる、栗原さん、このページの真ん中でフィニッシュポーズを決めていて、いつも会を先導し、いま最強の山本君、JAL Best 30 優勝の本格的ゴルフをやる福井さん等、NY近辺最強のアマ日本人ゴルフ会で、日本のJapan Golf

Associationではな、
 Japanese Golfers
 Association in New
 Yorkと栗原さんが
 銘銘し、
 日本にある本物のJGAに
 断りなしでいいのかな？
 といいながらも、
 野口さんがアメリカのウェブ
 に登録してしまいました。}

ついに、洋子の股関節と椎間板の症状が進む；

2007年の2月頃より、右側の足の付け根あたりが痛くなり、びつこを引きはじめました。病名は変形性股関節症と言われ、手術をすぐする方法もあるけれど、最初は痛み止めのステロイド系注射をして痛みを和らげる方法を選び、レントゲンでモニターしながら、かなり奥の股関節のあたりに注射をしました。五分ほどしてから立ち上がり、痛みが軽くなり、歩行困難でもないので成功とのこと、ヒロちゃんに支えられて帰宅しました。しかしどの位効くかわからないとのことでした。そのうち手術となるだろうと言われていました。しばらく関節炎の症状は立ち上がって一二分じつとして動きだせば通常の仕事も出来るので、さほど不便も知らずに過ごせたのですが、しだいに一年も経つと効き目が無くなり、もう一度同じ注射治療を受けたのですが、すぐに効果がなくなり仕事もゴルフも出来なくなりました。

ついに諦めて、MRIを撮ると背骨の椎間板ヘルニアが再発していて、まずこの手術から始めることにしました。仕事のボスから「洋子、新しいサンプル作りにはいるので、またお願いね」と電話がきましたが、今回は残念ながら引き受けられませんでした。

全身麻酔で不思議体験：

ヘルニアの先生は最新技術で椎間板のあるウエスト辺りの左脇二箇所に約5センチ程の穴をあけ、骨と骨の間にプラスチックを挿入しチタンのボルトで上下の骨を固定するとの説明でした。2009年3月10日の朝6時にウエストサイド59丁目にあるルーズベルト病院にヒロの付き添いではいりました。手術終了予定は12時半ころなので、リカバリールームに入る予定をヒロへ電話するように手術室で頼み、壁の時計を見ると8時半と確認したあと、麻酔で意識が無くなりました。麻酔が弱くなつたころと思うのですが、天国でも地獄でもなく、いやな感覚もなく、一面が真白な空間に私が居て、一列に並んだ黒い集団が私の目の前に立っていて、左側にトンネル型をした扉から細い右手を出し、だれか私に「いらっしゃい、いらっしゃい」の手招きをしています。ここで動いているのはこの右手だけです。右端は今風の格好の良い筋肉逞しい若い男性で、中間に十人くらい並んでいる人は長い髪だったり、坊主だったりのように思いましたが、全員人間なので恐怖感はなく手招きしている手はなにか親しみが持てて可愛らしくにも思えました。もう一つ記憶にはつきりとあるのが高い雲の上のような真白が岸壁に囲まれた入り口に立っていました。後ろは手の届かない宇宙みたいです。はつきりと「私は死んだのに！生きている時と同じ感性」との自覚がありました。そしてまだ見ていない左右を肩越しに振り向いたはずなのに自分の肩が見えないので、急いで確認して見ると

手も胸も足も無いので、自分が球体のなかに居ると自覚したのです。ヒロちゃんの話
声で我に帰りが付いたのが夕方4時20分でした。ヒロちゃんが私の右頬骨の辺りのかすり傷を拭こうとして、痛いと言顔を横にして逃げたのを覚えています。ヒロはまた5時のアポがあるのでとドクターに話しリカバリー室から出ていきました。わたしはヒロがたった10分で私の場所から帰るとは冷たいと嘆いていると、ナースがヒロちゃんは3時間くらいここに居ましたよと教えてくれました。ヒロちゃんが離れたあと頭のそばのモニターが停止、なにも写らなくなり、複数の看護婦たちが修復しようと努力してありますが、さつきも心電図の機械が故障して、違う機械と取替えたばかりで、ナースたちは又かしらと怪訝な思いで機械をいじくるのですが変化なしです。と、私が「もう少しで画面が戻るから」と言うと、それから10秒程でパツと私の身体データ記録数値が表れました。なぜ私が予言めいた事を言ったのか不明です。機械専門の人もいたのに啞然としてました。

入院は一日の予定でしたが、心電図に不思議な動きが読めるようで、もう一日用の心のため入院となりました。明くる日、私の右頬骨の辺りに切り傷が盛り上がり瘡蓋がありました。ヒロがここの血を拭こうとして痛かつたのを思い出しました。良く自分の体を見ると右足膝に2つの青たん、その近くに円形で10センチの切り傷、左脇腹下方にゆび4本くらいのカすり傷の集団、左脇腹に15センチの切り傷、全部で7、8箇所にわたり青たん、切り傷、があり全部数えるのは無理、退院後にも尻餅をついたような青たんが黄色に成りつつあるのをヒロに確認してもらいました。ナースに傷をみせながら手術後に私を取り落とすとか、なにかありましたかと聞きましたが、通常道理で何の異常もなかつたそうです。

退院まえに、心臓専門医の心臓精密検査があり、異常なしで、日をあらためてもう一度検査をするようにとのことでした。手術で8時間も麻酔が覚めずにいたので、何らかの理由で一時心肺停止だったかも知れません。自分が丸い魂になった経験を話した人は居ないと思います。人の死、魂の世界への入り口を垣間見るような不思議な経験で実感したのは、自分の感性には何の変わりもなく生きている時も、死後もずっと同じだとのが確信が取れました。だとすれば、生の終わりは死ではなく感性で繋がっているのだから、自分で生死の決着をつける事はない。今まで死んで全て終わりにしようという思いがどこかにありましたが、その思いが消えて前向きに進むしか道は無いとはつきりと解り、いままで見え隠れしていた最後の逃道は私にはもう通用しなくなりました。

{ ヒロちゃん 独り言: 術後の記念写真。病院から洋子がリカバリールームに移るから、来てとも良いと連絡があり、すぐに向かいました。ここの患者さんは皆同じ手術を受けた方のような様子でした。もう普通



の意識に戻ったひとや、洋子のようにいまだ幽玄の世界に半分、此方の世界に半分の状態の人もいました。わたしが現れるまで、洋子は舌の回りな英語でペラペラと判らない英語でナースによくしゃべりまくっていましたが、ナース達には理解できなかった様子で、私を見ると通訳してくれるように言われました。洋子が誰かに呼ばれている

ので、そこに行かなくてはと言い出したので、その人、知てる人と聞くと、知らないとの返事なので、じゃー行くなよと言いました。丁度ドクターも横にいて、通訳してくれと頼まれましたので、そのことを説明すると、ナースもドクターもコーラスのように口をそろえて「行くんじゃない！」とキツイ大きな声で洋子に命令した時は驚きました。そしたらモニターしている機械が止まり作動しないので、違う機械を運んできて、やつと心電図グラフが出てきました。これをナースが読んで、ここがおかしいとグラフを私に指差しましたら、心臓専門の若い女のドクターが直ぐに来て様子を見ていましたが、退院せずにもう一日居るように言われました。よ〜く見ると顔に擦り傷が有り、血が少し出るので拭こうとしたら、洋子が痛がりました。後ほど洋子の体のあちこちに手術と関係のない傷があるのことが解り、何処かで洋子を取り落としたのか、ナースに聞きましたが無いとの返事でした。ベッドには柵が有り落ちるはず無いとおもうのですが、心肺停止かなにかで、応急処置をして擦り傷が出来たのかもわかりません。そのうち又 新しい女性患者がリカバリールームに運ばれて来ましたが、いま 幽玄の世界に居るようで、大きな声をだして暴れていました。}

洋子ちゃんの四人の応援団；

わたし
が1975年に始めて上陸しマンハッタンで生活を1人でするに当たり、兄の仕事関係で不動産業をしていた一つ私より年上のミコにであつたのが始まりです。



ミコは48歳の時に癌で亡くなりました。

{ヒーロー独り言:モデルをしていたミコちゃんの写真。}

が、私の永住権取得、自分達の洋服デザイン会社も何時の日か一緒になど、アメリカで十年近く

も、なにも分からない私の世話を見てくれた恩人でもあるのです。ミコが人生最期の入院と成るので、看病の為、私は仕事の休暇届け願いを出したら、ボスから休みはあげられないと断られ、自分から仕事を止めてコロンビア大学病院のペントハウスの病室で付ききりの三週間を一緒に過ごして天国へいきました。ミコがオシッコはベッドで出来ないと言うので、ミコを抱きかかえて立ち上がり、ようやく便器の上に二人で一緒に座り込んでミコが「ヤツター」と奇声を出し、オシッコをしたとたん、私の腕のなかでガクンと抜けたのが最後で、私が殺したのかと思いました。その当時は100ポンド切るくらいに痩せてましたが、重いこと、重いこと、ようやく抱きかかえながらベッドに戻しナースセンターに「私が殺した！私が殺した！」と叫ぶとナースが飛んできて「今日ミコが亡くなるのは判っていた」とミコを助けるのではなく、生きている私を抱きしめて、横になつているミコに何もしないのです。人間の生と死をまざまざと見せつけられました。此方で火葬をすませて、日本のお父様のお墓に連れて行つてあげるのも、私の役目と思い、飛行機のなかも13時間ずっと私の膝の上にいました。

また、私のカメラマンだった兄の死にも日本で立ち会っています。個人教授式洋裁学校時代なので昼間は母が、夜は私が寝ずの看病をして11日目で旅立ちました。脾臓壊死でした。また私はアメリカに住んでるのに父の最期の一月間病院での看病も出来たし、この時の父の手のぬくもりはいまだにあります。父の死後、母とキャラビアン諸島のパラダイスアイランドにバケーションに行きニューヨークの私の自宅で小腸炎症で急死した最期も私の手の中なかなので、4人の旅立ちのお手伝いをして人間の生死を見せてもらいました。この4人は常に私の目にはみえないけれど、私の悪い癖で死を選びそうになると「頑張りなさい」と生きる尊さを告げてくれている様に感じます。

退院後、初めてのドライブとミコちゃん：



ミコは癌で亡くなる時私の腕のなかで抱きしめながら死んでいった位の深い仲ですが、彼女が亡くなる一月くらい前、丁度4月の中頃ごろ、病院から許可を取り最後になるのでリムジンで大好きだったチイターをブロンクス動物園に見に行つて以来です。2009年4月19日昼下がり、この日はあまりにも温かく青空が綺麗で花も満開に咲きそろい、丁度あの日とそつくりの日なので、しばらく車に乗るのは背骨の手術なので控えてましたが、あまりにも素晴らしい陽気なので、ドライブでミコちゃん

の好きだったチイターをこの日、私も同じミコと同じ様に動物園へ見に行くことしました。自宅から近くのマンハッタン、イーストリバー沿いを走るの高速FDRドライブを北に入り料金場を避けて、いつものようにトールの無いウィルス橋でブロンクスに渡ろうと出口から橋に入り登りだしたところ、真青な五月の空の左上約20メートル位のところに、どこにでもある黄色いスマイルマーク入りのビニール袋が一枚だけ飛んでいるのが二人の目に入りましたが、その袋がなぜか車に急接近したと思うと、ヒロの後ろからスリと飛び込むやいなや、私の後部座席まで来て、まるでわたしたちが丁度かける安全ベルトのような位置にすべりこみ、かわいい丸いスマイルマークで、まるで私も乗車しましたと言わんばかりです。そのとき「あら～ミコかも知れない！」と直間で感じました。ミコはいつも私と歩道を渡る時、もう一度信号待つて渡りましようと言う位、注意深い人だったので、ビニール袋が瞬時にベルトを掛けるのを見て、彼女と姿が重なりました。ブロンクス動物園の近くまでくると、天気もいいため車が渋滞、動物園の駐車場も満杯で入れてくれません。そのまま迂回させられて帰り方向のハイウエーへ誘導されてしまい、そのまま自宅へ帰たのですが、このビニール袋を後部座席からヒロが拾いあげると、二度ビツクリ、「Have a nice day！」とスマイルマークの下に書いてあります。やつぱり、ミコだ！と確信しました。

自宅まえの路上駐車で：

ヒロは毎週金曜日の夜にクイーンズから車でマンハッタン側のクイーンズ橋を下りて直ぐにある私のアパートで週末のあいだ路上駐車をしています。二人でゴルフからの帰りの途中で「今日は駐車場あるかな〜？」とヒロが言いました。「大丈夫、家の前に着くと車がすぐに出るから」と私が自然と言いましたが、橋を左に折れて58丁目にはいりましたが、両サイドに車がキチンと駐車し、すでに空くのを待っている車が2台あり、いつものようにまったく空く気配もありません。しょうがないので、家の前で二重駐車しながらゴルフバツクを降ろしだすと、目の前の車がエンジンを掛け出ていき、すんなり駐車できました。この件で、なぜ自然に予知できたのか思て見ると、私でなく、どうもミコが私への恩返しでそうしてるように感じるのです。この予言は不思議に約十年間一度も外れた事がなく、いまでも続いています。わたしの会話にミコが登場してくるのは日常茶飯事なのでヒロは白いリムジンを見るとミコちゃんがいるように思うと言いました。そしてヒロもこのミコ予言を上手く利用することを覚えて、携帯から「ミコちゃんに、駐車場お願いします〜！」と電話してくるようになりました。あるときは「産の苦しきほどではないけど、直ぐにはないわよ！」と言うと、ヒロが一時間ほどして、ほんとに無くて苦しかつたと言いながら部屋にはいつてきました。ある時は「一回、くる〜と回てくるとあるわよ！」とか「ミコが住んでた向こうの通りで待てば？」と色々ですが、その通りになるのです。これは誰にも信じられない二人の間でおこる本当の出来事です。

女としての原点にめざめる〜〜〜；

前回の椎間板ヘルニアの手術費用は\$14万と驚く金額でしたが、シニアになると加入できるアメリカのメディケア保険がほとんど支払いました。2009年9月18日に今度はレノックスヒル病院で人口股関節手術をして5日入院し、後にリハビリセンターに二週間もいましたが、これはもつと高額費用と思うのですが、全体の費用報告がないのでわかりません。結極、2009年は仕事に戻ることは出来ず、年金のみの生活でした。いままで自分の収入が有つたので、つい強い女でいた様に思います。この二つの手術で女の原点がなにかヒロちゃんを通して目覚めさせてくれた様に思います。男が外で働き、女が家の切り盛りして生きてきたことがわかるようになりました。ヒロのお母さんが良妻賢母になららいでヒロにお金を使わせて下さいと言われた時、この意味があまりピンときませんでした。このごろはヒロちゃんも厳しい収入の中から「これ今週分。」と現金を、そして時には大きなお金も渡してくれるようになりました。

料理に気持ちを入れていろいろ工夫を重ねるのも楽しみの一つ、愛情で満たされた食事は二人に微笑みを届けてくれます。また好きなゴルフの練習を昨日から始められる様になり、なんと健康体に回復中のショットはヒロの深い理解度で解説してもらう

イメージトレーニングをしていた効果もあり衰えていませんでした。ヒロも本当に嬉し
そうにしています。来週はプルカートを引ながらコースを歩いてまわろうかな〜と
思えるまでに回復してきています。

わたしが病気をしたことで最近始めてヒロにも支えられた女としての幸福感を
感じる嬉しさが湧いてきています。今年で還暦を迎えたヒロですがとても元気で、
私はヒロより13歳も上ですが、それでも女になれる喜びも十分に有り、こんな「遅
咲
きの恋」は捨てたものじゃないです。ヒロのお母様に認めてもらえない18年前があつ
たお蔭で通い婚をしたので、お互い疲れずに、ヒロさんが母と子の生活を持続出来た
と
思うし、毎回あうたびに新鮮な気持ちが継続しヒロちゃんと共に成長できて、これから
も
二人で色々なことに挑戦をしながら一緒に居られる喜びに感謝です。

洋子の自分と相手の法則時計



{ヒーロー独り言: 洋子さんがこの小説の最後の部分を自分の幽界経験、亡くなったミコちゃんが今でも助けてくれる事実を書いた流れで端折つてしまい完結したと言いますので、そこから私がまとめる事になりました。洋子さんとの関係でわかった事を短く言えば 「相手は自分」となるのですが、もつと解り易く書くと「相手を変えることは出来ないけれど、自分が変わると相手が変わる」ことから、「相手とは自分を成長させるもう1人の自分」との関係が見えるのです。このことを洋子さんに話すと、なんの事か解らないからと、下記のような自分と相手との法則時計でグルグル回り自分に帰ってくる図を書いてきました。洋子のこのアイデアは私の

別宅から寝る前の電話で「相手は自分」の話をした後、朝の4時に目が覚めて浮かんだそうです。

終わりに（洋子）

人間として地球に生まれ、七十三歳に成り人生の幕引きが近くなるにつれ、過去の一つ一つの刹那を楽しく過ごせたことに対する感謝が強く残ってきています。ヒロに出会い「結婚」「魂の次元での結びつき」と言われた時点では、自分の死はそれで無になり終わりと思ひ込み、それはそれとして、「魂の不滅」とは別の物と捉えていました。

私の幼少期の記憶は戦争中でも、両親の経営する洋裁学校が凄く繁栄し、お手伝いさんにお嬢様たちが通う護国寺に有る音羽ゆりかご会の付属幼稚園へ付き沿われて通った華やかな時から始まり、十八歳に成る前に洋裁学校が倒産し、私が家族の生活を支える重圧ではじめてお金の価値を習いました。お寺の小僧と同じで洋裁学校を遊び場所にして育ったお蔭で世界のニューヨークでも英語が出来ない女ひとり生きてこれたことは両親から自然と受け継いでいた全てが賜物ですが、ニューヨークでは、相手がいて始めてどのような自分を創りあげ、造られるかを解らせてもらえると言うことに気が付きました。苦しくなるとそのつど「死ねば全てがお終りに出来る」と本気で何回も考えてました。

しかし、実際におきた手術での擬死体験で、死んでも感性は生きていた時と何一つ変わらないと、自分と魂が一つであることを経験できたので、以前の私の様に「死んだら全て終わり」と思い違いをして居る方々にこのことを伝えたいのです。

ヒロと出会うまで私を育ててくれた多くの相手があつたからこそ私を実感できたのは感謝です。ヒロちゃんの「相手は自分」を私なりに表現した時計の法則で経験出来た多くの触れ合いで、自分を成長させながら、これからも限りなく続く魂の旅をする自覚が芽生えてきました。

終わりに（ヒロ）

ところで、今のアメリカ型資本主義を見ると物理空間のお金を最重要し、形の無い情報空間に属するモラルが軽視され、法律、規則で禁止と罰いう消極作用する構造しかなく、自然破壊をしてしまう「バカの壁」にばく進し激突となります。アメリカの銀行はお金が全てとモラル度外視で「バカの壁」に2009年に激突し、

ESPN

Title

Copy right

Author

60689-110121-1710511-39

ちよつと遅咲きのN Y恋物語

Copy Right © 2011 Herof USA Corp

Hirofusa Otsubo: Yoko Watanabe